大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　六月二十二日

本紙一部五錢 一ヶ月一圓 定價 郵稅 一ヶ月十五錢 廣告料 普通一行一圓五十錢 特別同 二圓五十錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇

發行人 十河榮忠　編輯人 和波體　印刷人 水越内之介

盟邦の盛儀御慶祝へ
御五年ぶり再度の御訪日

皇帝陛下が盟邦日本へ再度の鑾輿を進ませ給ふ日＝六月廿二日はつひに明けた、東亜の歴史に日滿和親の擬たる一頁を加へる全滿歡喜の朝、大陸の空に瑞雲棚引き爽夏の山野を埋める綠の色もひとしほ色まし、蘭花の薫りとゝもに帝室の彌榮えを慶祝し奉つてゐる、曉の空をはるかに伏し拜み御旅程御つゝが無からんことを祈念する四千萬民草が國旗を掲揚して御奉送の赤心を披瀝するなか、皇帝陛下にはこの日ことのほか御機嫌御麗はしく午前六時四十分帝宮御出門熱誠感激の奉迎を受けさせられ、自動車鹵簿にて新京驛御到着、特別貴賓室に入らせられ、帝后御差出しの御使の言上を御引見、御休息ののち國軍々樂隊の國歌吹奏裡に御召列車に御乘車、同七時一路大連に向つて御發車、こゝに皇帝陛下には御五年振りに曠古に輝く盟邦日本の紀元二千六百年の式年御慶祝の御首途に上らせられたのである、世界動亂下に拜する兩陛下至高の御交驩にいまさらながら兩國和親の固きを覺ゆる四千萬國民は、ただ有難き帝旨に感泣するとともに日本における盛事を偲んで歡喜の胸を躍らせ、抃舞して御奉送申し上げ御訪日の御趣旨に副ひ奉らんことを御誓ひ申し上げたのである

お別れの御擧手
新京驛頭嚴肅な歴史的瞬間

……御準備萬般に遺漏なきを期してゐる

〔内庭に〕

咲きほこる紅白の芍藥もけふの喜びを湛へて旭光に照り映え、馥郁の香りを放つてゐる午前六時二十分には御列内扈從員及び關係者が光榮と感激に面を輝かせ内……

參入、皇帝陛下の御成りをまつばかりになつた、皇帝陛下にはこの日未明御起床になり朝の諸行を終へさせられた御のち、六時三十分陸軍様式通常禮裝も御凛々しく御胸間には天皇陛下御贈進の大勳位菊花大綬章と蘭花大綬章を佩びさせられて内庭に御出ましになり、長尾近衛處長、工衛侍衛處長の御先導で中和門から迎暉門に進ませられ蘭花御紋章も輝かしい御召自動車に御乘車、工藤侍衛處長御陪乘、張侍從武官長、袁尚書府大臣、熙宮内府大臣、長尾近衛處長等が扈從申上げ姜首都警察總監、于國都憲兵團長、谷口治安部警務司長、王憲兵總團司令官、王禁衛隊司令官並に關東憲兵司令官、新京警備司令官

御出門

廷內民樓内謁見室に續々……が列外につゞき、自動車鹵簿にて午前六時四十分帝宮御出門

〔堵列し〕

御道筋には國軍兵士、學校生徒、一般市民等が威儀を正して簡素ながら赤誠こめて御奉送申上げる

なかに新京驛御到着、特別貴賓室に入らせられ暫しの御名殘りを惜しませられる帝后御差出しの御使いし近侍處長の言上を御嘉納あらせられたのち驛構內ホームに堵列する日滿軍官民に御會釋を賜ひ稻川新京驛長御先導第一ホームから御召列車最後部展望車に御乘車、張侍從武官長、工藤侍衛處長、熙宮內府大臣、星野總務長官等扈從員並に大連まで奉送の張總理らは午前六時二十分までに先着扈從車內で奉侍、かくて午前七時諸員御奉送裡に御出發大連に向はせられたが新京軍樂隊の奏する滿洲國歌の旋律、天地を轟す皇禮砲の殷々たる炸裂の中に皇帝陛下には御機嫌麗はしく水を打つたかのやうに肅然と御見送りするプラットホームの日滿軍官民に對し、しばしお別れの擧手の禮を賜ふ御姿もひとしほ御立派に拜せられた、この朝驛頭にあつてこの嚴肅の瞬間をマイクにとらへ、日滿はもとより新生支那にまでひゞけと謹放送申上げた新京中央放送局小澤、何の兩アナウンサーの聲も

〔感激に〕

打ちふるへだが全滿大衆は電波の傳へるこの歴史的瞬間に胸をとゞろかせつつ只管御旅次の平安を祈りまゐらせたのであつた

張總理謹放送

皇帝陛下を大連灣頭まで御奉送申上げた張國務總理はこの感激を廿二日午後八時卅分から大連放送局のマイクを通じて「皇帝陛下の御訪日を御奉送申して」と題して謹話を日滿兩國民に傳へることゝなつた

帝后陛下、驛頭に御使を差出さる

皇帝陛下の新京御啓蹕に當り帝后陛下には驛頭に御使を差出された、この光榮の大任を拜した宮内府近侍處長佟濟煦氏および隨行官一名は、二十二日午前六時卅分帝宮發、新京驛貴賓室に入り御訪日御列を奉待、陛下御到着と共に特別貴賓室に伺候、言上ののち第一ホームお召車前に先着、奉待御見送り申上げたが、無事御發車を御見送りの後御使一行は直ちに帝宮に歸還、その感激の御模樣を逐一帝后陛下に言上申上げた

奉天御通過

御訪日のめでたき御首途につかせられた皇帝陛下には廿二日午前十一時廿一分、百卅萬奉天市民あげて慶祝申し上げるうちに奉天驛御着同廿九分御發……

皇帝陛下さけ鹿島立ち

皇帝、感激の奉送裡に新京驛御出發

〔御寫眞 新京驛御乘車（御上）と新京驛前奉送門御通過〕

日滿不可分の關係愈よ固し

張國務總理謹話

皇帝陛下には盟邦大日本帝國の光輝ある紀元二千六百年の御祝詞を申上ぐる爲め本日日本皇室御訪問の途に就かせられました、抑も日本帝國が國運の隆昌を來し今日東亜新秩序建設の偉業を完成しつゝある所以のものは本年紀元の佳節に下された御詔書に

「神武天皇惟神ノ大道ニ遵ヒ一系無窮ノ寶祚ヲ繼ギ萬世不易ノ丕基ヲ定メ以テ天業ヲ經綸シタマヘリ歴朝相承ケ上仁愛ノ化ヲ以テ下ニ及ボシ下忠厚ノ俗ヲ以テ上ニ奉ジ君民一體以テ朕ガ世ニ逮ビ茲ニ紀元二千六百年ヲ迎フ」

と仰せられた如く萬世一系の皇統の下に列聖の至仁至愛と臣民の忠厚とを以て上下一體となり神武天皇肇國の神意を體し皇道を發揚し來つたが爲であり、比類なき此の國體こそは四千萬國民の均しく欽慕するところのものであります

紀元二千六百年に當り皇帝陛下には親しく日本皇室を御訪問御慶祝遊ばされ伊勢神宮、橿原神宮等を御參拜遊ばされ皇圖の宏遠にして皇謨の雄深なるを偲ばせられ友邦日本の國體の淵源を極めさせ給ふことは洵に畏き極みでありますが

顧みれば皇帝陛下には前回御訪日回鑾後「友邦ト一德一心以テ兩國永久ノ基礎ヲ奠定シ東方道德ノ眞義ヲ發揚スヘシ」との有難き御詔書を渙發日滿不可分關係を御示し遊ばされたのでありますが、今回の御訪日に當りては日滿不可分の關係を益す鞏うし國民の信念を確立せられますことは東洋平和確立の爲格段と意義深きを覺え眞に慶賀に堪へないところであります

御訪日に當り謹みて御旅路の御平安を四千萬國民と共に御祈念申上ぐる次第であります

宮内府大臣謹話

皇帝陛下には本日新京を御出發御訪日の途に就かせられます、今次の日本帝國紀元二千六百年記念の御盛儀は東亜空前の盛儀である許りでなく全世界にも類例なき大盛儀であります、この秋に當りまして日本帝國の國運は益す隆盛を極め全國亦上下一致みな神武天皇の御聖勅八紘一宇の大精神を體し努力邁進し武功文化能く世界に超絶して居りますことは皇帝陛下の夙に景仰欽慕せられてゐるところであります、この輝かしき盛儀の年に當り皇帝陛下親しく御慶祝のため日本皇室を御訪問になり又聖戰下日本銃後國民の擧國一致の情景を目のあたり御覽になりますことはその意義極めて深きものあるを拜察致す次第であります

殊に今回は伊勢神宮並に畝傍山東北陵及び橿原神宮に御參拜になり遠く日本帝國肇國の昔を偲ばせられ日本帝國今日の隆盛の因つて來るところを聖察あらせられますことは更に一段と意義深きものあるを拜察致しまして感激に堪へない次第であります、この意義深き今回の御訪日の大儀を滯り無く終らせられまして日本皇室と滿洲帝室との御契り愈よ固く日滿兩國の關係一段と緊密を加ふることを冀ひ御旅路の御平安を國民と共に衷心より御祈り致し度いと存じます

治安部大臣謹話

皇帝陛下には一德一心の大義を御躬ら御垂範あらせられ、再び今日の御訪日の盛儀を拜しますことは誠に感激に堪へぬ次第であります、世界無比たる盟邦の紀元二千六百年を迎へ、四千萬國民が齊しく仰ぐ視意を陛下御躬ら御訪日遊ばされ天皇陛下に對し奉り親しく御傳へさせ給ふことは拜するだに有難い極みに存じます、近く滿三ケ年を迎へる興亜聖戰も既に國民政府の還都成り、新東亜の建設が着々進められ、一方世界歴史に大なる變轉が訪れてをりますこの日この時、日本皇室並に滿洲帝室の彌き御交驩は一層意義深く拜せられ、兩國々民たるものはこれを仰ぎ奉り更にその團結を堅くし、新秩序建設へ益す邁進努力せねばならぬと覺悟することゝ確信致します、御警衛その他につきましては管下各機關總じまして既に二ケ月前より愼重準備を進め、誠心誠意萬遺憾なからんことを期し、御沿道は申すに及ばず御訪日期間中は全國內にわたり些かの間違ひもなきやう、全國民と共に戮力戒愼致したいと念じてをります、唯々御旅路の平安とつゝがなき回鑾を切に祈り奉る次第であります

無上の光榮

原田日向艦長謹話

滿洲國皇帝陛下再度の輝かしき御訪日に御召艦の光榮を拜した日向は紀元二千六百年式年を慶祝し給ふ皇帝陛下の御意を拜し特に肇國の縁り深き軍艦日向を選ばれたものであるが艦長原田淸一大佐は廿一日午後八時半大連において次の如き謹話を發表した

此度滿洲國皇帝陛下にかせられましては光輝ある帝國の紀元二千六百年御慶祝のため御訪日遊ばされることは既に御發表の通りで、御召艦として肇國の聖地に因み軍艦日向を選ばれたことは眞に意義深く乘員一同無上の光榮と存じ深く感謝してゐる次第であります、海上一路平穩に御愉快なる御航海の上御機嫌麗しく御入京遊ばされるやう一重に祈念致してゐる次第であります

獨、休戰條件を手交
“對英戰の保障要求”

【ベルリン廿一日發國通】ヒトラー總統は二十一日午後四時三十分コンピエーヌの杜で佛軍使と會見しドイツの休戰條件を手交した▼【ベルリン廿一日發國通】ドイツの提示した基礎的條件次の通り（一）フランスがこれ以上戰爭を續けることを阻止する（一）對英戰爭繼續のため必要な凡ゆる保障を與へる新たな歐洲平和確立のための前提條件を作成する▼【ベルリン廿一日發國通】コンピエーヌの森の會見を終へたヒトラー總統は午後三時四十二分佛領內某所の野戰大本營へ引揚げ佛政府の回答を待つてゐる、傳へられるところによればフランスの回答は無條件のイエスかノーに限られてゐるといはれる

獨伊態度一致
伊佛休戰交涉・伊代辯者談

【ローマ廿一日發國通】ファシスト黨機關紙……伊佛休戰交涉……

イタリーは來るべき對佛休戰會議においてニース、チュニス、コルシカ、ヂブチは勿論アルジェリアの一部をも含めた植民地要求を提出するであらう對佛休戰交涉に關しては

ヒトラー、ムッソリーニ兩者間にローマ、ベルリン間特別電話によつて打合せが出來てゐるから獨伊兩國の態度には完全なる調和がとられるのである

英佛側今後の實行如何を監視
租界問題 華北情報局長談

【北京廿一日發國通】天津英佛租界における諸懸案が日英、日佛間の覺書調印により一應解決を告ぐるに至つたことは中日兩國否全東亜のため慶賀に堪へない次第である、しかしながらこれはこのことをもつて直ちに諸懸案の眞の解決なりとなすことは早計である、……華北の癌とも稱すべき天津英佛租界における諸懸案の眞の解決は英佛側が該覺書を忠實に實行するにあるのであつてこれを爲すか爲さざるかにより英佛が東亜新秩序建設の嚴然たる新事態を眞に認識しているか否か、この新事態に對して協力するか否かを證明する最終的機會であるとわれ〳〵は信ずる、しかして英佛租界當局が如何なる證明をなすかは總て今後の問題であるが臨時政府の主義方針をそのまゝ踏襲する華北政務委員會としても臨時政府が本問題に關して昨年六月廿一日附現地英佛代表機關に對し申入れをなした際表明せる「わが施政に背馳する行動を繼續するにおいては問題の根本に遡り處理の措置を講ずる」の決意をそのまま繼承し嚴重に實行の過程および結果を監視するであらう

人事往來

▲小夫喜代藏氏（新臺子特產物輸出商）二十二日來京國都ホテル ▲松永實氏（奉天羅紗商）同 ▲高橋政治氏（奉天滿發社員）同 ▲井上正吉氏（會社員）同 ▲日下部德藏氏（日下部機械株式會社々長）同ヤマトホテル ▲小山谷藏氏（外務政務次官）同 ▲河野通介氏（會社員）同大都ホテル ▲森田平助氏（會社重役）同 ▲森祖一氏（會社々長）同 ▲芦田平治氏（大連杉山公司）同三國ホテル ▲武谷傳氏（同）同 ▲高木俗吉氏（奉天金鑛精鍊所長）同滿蒙ホテル

その日〳〵

滿洲國皇帝陛下再び御訪日の途にのぼらせ給ふ、一德一心の契り愈よ固し

◈ 綠野爽かに六月の薰風わたり、四千萬衆庶は一路の御平安を祈念す

◈ 獨逸の英國本土近しと報ぜられる、獨佛休戰交涉も濟んだし

◈ 歴史は夜作られる、また汽車の中で作られたりもするらしい

◈ 佛全土の保障占領、この時ローランはどうしてゐる、そしてジイドは？

佳き朝の感激

上より皇帝陛下宮廷御出門、新京驛前の滿洲國禁衞隊、新京驛構内の軍樂隊奉送の國防婦人會員、滿系小學生

天皇陛下に御贈進の生物標本も到着

活氣滿つ赤坂離宮

【東京發國通】聖旨によつて滿洲國皇帝陛下御滯京中の御旅館にあてられる赤坂離宮は宮内省の手で屋内各部、御苑の隅々まで諸事萬端奉迎の準備を完了し、陛下が前回御訪日の折御馴染の深い御書見の間、東御座所はこの度も再度の御使用にあてられることゝなつてゐる、御調度品の搬入も既に終り天皇陛下が生物學の御研究に御趣味深くわたらせられるを思召して皇帝陛下が特に全滿各地から御蒐集遊ばされた滿洲國獨特の淡水魚標本廿七種の御土産品も廿一日離宮に到着するなど、赤坂離宮内は廿六日の陛下御到着を控へて活氣に充ち滿ちてゐる

本庄接伴委員長 横濱港を視察

【東京發國通】滿洲國皇帝陛下には廿六日朝横濱に御上陸の第一歩を印せさせ給ふが、當日は第四號岸壁附近には御沙汰による有資格者五十名をはじめ一般有資格者三百名、市内在鄕將校團二百名、赤十字、愛國、國防兩婦人會各代表廿名、小學中等專門學生二千名、在鄕軍人、青年團、補習學校生、女子青年團、青訓等千二百名、その他合計約六千名が構内沿線附近で奉迎申上げる豫定で、この前の御來訪の當時と變らぬ盛儀が偲ばれる、なほ廿一日接伴委員長本庄大將は白根宮内次官武藤少將等の各接伴員を帶同じて約二時間にわたり税關構内その他の準備施設の模様を視察した

熱河産絨氈を橿原神宮に奉納

二千六百年慶祝委員會記念事業決定

紀元二千六百年慶祝委員會事務局では廿一日午後一時半から協和會中央本部第一會議室に於て第八回常任幹事會を開催、土肥民生部次長、長谷川報道班長、瀨田電々放送部長、徐郵政總局長ら廿名が出席協議を重ねた結果次の通り決定した

△動員大會 先進國日本の紀元二千六百年の輝く世紀を慶祝し併せて國民の總動員的訓練を實施するため慶祝動員大會を九月十日國都大同公園に於て實施、遠く日本、蒙疆及び新支那青年の代表を招いて全滿より協和青少年團、同義勇奉公隊及び國拓青年義勇隊、國婦會員など約五萬人が力强い青年滿洲の躍動をみせるが翌十一日は招請團代表青年との交驩大會も開催する筈で、これら詳細な具體的計畫については協和會中央本部に國民動員大會準備委員會を特設して大々的な實施計畫に乘り出すこととなつた

△博物館寄贈方 日本に滿洲國博物館を寄贈することはさきに第一回幹事會で決定してゐたが、その後日本側の都合で本年は一先づ中止することとなつた

△一德一心展覽會 時局下における資材難のため實施不可能なることが判明したので別に巡回映畫、講演によつてこの主旨の遂行に努める事となつた

△橿原神宮へ絨氈奉納 日本では紀元二千六百年の記念として全國民の尊い勤勞奉仕により聖地橿原に神宮御造營中であるが、玉座その他に使用する絨氈の寄贈方を滿洲國に依頼して來たので滿洲國政府でも欣然これに應じ經費二萬圓を計上して九月末日までに熱河産絨氈を橿原神宮へ奉納することとなつた

月收査定に協力要望

小麥粉配給

滿系大衆に對する小麥粉通帳制は來る七月中旬より實施せられるが、各官公署會社勤務の滿系サラリーマンの資格査定については愼重を期せねばならぬ關係上各勤務個處の善處方が望ましく、月收額の査定について協力が要望されてゐる

蘭花の皇帝旗ふたゝび親邦へ

陽光輝く感激の朝 瑞氣に滿つ國都

御平安祈る民の赤誠

皇帝陛下御出發のこの朝、二十二日新京神社の神樂太鼓が早曉をついて鳴り響き敷島高女の勇士感謝奉公隊をトップに協和義勇奉公隊、小學校生徒等の御平安祈願參拜につゞき一般參詣人の打つ拍手が神殿にこだまし爽かな瑞氣がみち溢れた、また忠靈塔、般若寺等に皇帝陛下の御平安を祈る滿系大衆參詣者の數知れず、赤誠天に通じてか前日まで「曇天時々小雨」の天氣豫報をうれしく裏切つて薄曇りの斷雲から陽光さんさんと輝く絶好の御訪日日和だ、四十萬市民の戸毎に掲げた日滿兩國旗は旭光に輝き、はき淸められた街頭には國務院、民生部、協和會員等協和服に身を固めた官吏、學生帽もあざやかな建國大學、大同學院學生、水兵服の女學生、小さいながらも協和の腕章をつけた小學生等の赤誠奉送のなかに白系ロシア人の姿もまぢつてみえ、南西の微風に街路樹の綠も一きは映えわたつてゐた

殷々密雲に谺し 百一發の皇禮砲

遙か日本へも響け

沿道に堵列し或は驛頭に御姿を拜し奉つて感激に打ふるふ國都市民の興奮をよそにこゝ新京驛西方機關庫裏側の空地には禁衞砲兵連長倪占科上尉が指揮する野砲四門が御出發時いまや遲しと待ち構へる、午前七時！倪連長の號令一下第一門は突然凄まじい唸りをあげた

四方に谺する餘韻がまださめぬころ續いてとどろく第二、第三、第四の各砲門は息つく間もなく「遙か日本にまで響け」とばかり力强い慶祝の咆哮をあげる、十發、十五發、廿發、三十發盛夏の朝四圍の空氣を震はせて殷々たる砲聲のひとゝき、見よ皇帝陛下の御召列車は四門の野砲に應へるかの如く爽やかな爆走音を殘して感激に最敬禮して見送る住民の赤誠を受けつゝ走る、かくて御召列車が見えなくなつたあとまでも續いた皇禮砲は午前七時十三分百一發の全部を終り倪連長以下全將兵は砲を前に整列して只管皇帝陛下の御旅路御平安を祈願し奉るのであつた

記念切手帖を 交通部が獻上

皇帝陛下御訪日の盛儀を記念し奉り交通部では軍艦旗翻るところ白鶴の舞ふ前回御訪日の瑞祥を謹寫した記念郵便切手を發行、日滿兩國民花の櫻杏を配した特殊スタンプを併せ使用、御訪日の盛儀に一入の意義を添へたが、皇帝陛下御發に先立つて李交通部大臣は記念切手二種類（二錢、四錢各百枚綴）記念スタンプを押捺したスタンプ帖を美しい切手帖に纏め更に建國以來滿洲國で發行した百種類の郵便切手を蒐集した切手帖を獻上することとなり、去る六月廿日宮内府に手續きをとつたが、郵便切手御蒐集に特に御趣味を持たせられる陛下には御嘉納、廿一日御興深く御閲覽あらせられたるやに仄聞する

晴れの日待つ 平泉東大教授

破格の御沙汰賜る

【東京發國通】滿洲國皇帝陛下御入京の日が近づき日本朝野はあげてお待ち申し上げてゐるが、なかにも一入感激深いのはさきに皇帝陛下の御前で日本歴史御進講の光榮に浴した東大文學部國史學科主任教授平泉澄博士である、同博士は本春三月御訪日に先立つて特に歴史に御造詣御深き皇帝陛下の御召により帝宮において前後六回二週間にわたつて日本歴史および國體の本義について御進講申し上げたが、御進講の師を思はせ給ふ皇帝陛下の有難き思召から、來る二十六日御入京の際東京驛頭まで出迎へるやうとの破格の御沙汰が駐日滿洲國大使館を通じてもたらされ、同博士は恐懼感激して晴れの日をお待ち申し上げてゐる、本鄕區駒込曙町一二の自邸で同博士は襟を正して語る

わづかな期間御進講申し上げただけの一介の學徒にお忘れなく有難い御沙汰を賜つて恐懼のほかありません、この上は只管御旅路の御つゝがなきを祈念申し上げ一日も早く御懷しき御姿を拜したいとお待ち申し上げてゐる次第であります

蘇中校戰死

壯烈國境討匪行の華

第五軍管區司令部發表＝第五軍管區營長蘇經陞中校は去る五月廿六日早朝西南部國境〇〇附近に蠢動する共產軍を擊滅すべく日本軍に協力折柄の豪雨を衝き部下を率ゐて勇躍出動重疊たる峻嶮と泥濘を冒し激戰を重ねること一晝夜、廿六日未明に至り敵遺棄死體多數及び多大の戰果を收めこれを北方に潰走せしめたが、この激戰中抗敵の彈は陣頭に立つて部下を激勵しつゝあつた同部隊長の頭部に命中國境線の華として壯烈無比なる戰死を遂げた

夫人殉死

蘇經陞中校戰死の計報は故人を知る人々を悲歎におちいらしめてゐる時・同部隊長の留守宅を守る未亡人蘇士貞さん（二六）の殉死の報は第五軍管下將兵は勿論銃後國民の感激の的となつてゐる、即ち蘇士貞夫人は部隊長の計報を聞くや武人の妻の常と一糸も取り亂さず亡き夫の冥福を祈り家事萬端の後始末も滯りなくすませ三人の遺兒を知人に託し去る十三日午前八時亡き夫の後を追ひ從容として殉死を遂げたのであつた

和順區に赤痢

和順區二道河子第六代用官舍四三七號居住政府印刷廠勤務小林貞一（二七）さんは二十一日午前三時頃歸宅就寢したところ俄かに腹痛をうつたへ頻繁に下痢をなすので二道河子診療所に於て診斷をうけたるところ赤痢と決定され直ちに千早醫院に隔離收容された

國防獻金

安達街三二四料理店國明事内田藤松さんは關東軍、海軍武官府にそれぞれ五百圓計一千圓を國防獻金として二十一日順天署に寄託した

李交通相奉天へ

李交通相は廿三日新京發あじあで奉天に向ひ錦州に開かれる協和會省聯に出席後熱河を視察し本月末歸任

奉送の政府大官（新京驛）

滿洲鯰一代の誇

御携行品に鱫皮二枚

豚皮、鯨皮、鮫皮等々あらゆる種類の代用皮革が非常時局下の皮革飢饉に對處して次々に

登場 してゐるが、最近滿洲特産の懷頭魚（日本名歐洲鯰）の皮が公主嶺農事試驗場畜產部の研究でダンス靴、婦人靴ハンドバック用ならば充分使用に堪へ、しかも鞣方によつては頗る優美な光澤と柔軟性を有することが明かとなり近く新設される滿鐵水產加工場で大規模に工業化されることになつたが、圖らずも今回皇帝陛下御訪日の曠古の盛儀に當りこの懷頭魚の鞣皮二枚も御携行品の中に加へられることゝなり、從來釣魚ファンからも輕蔑されて顧みられなかつた怪魚大鯰が千載一遇の光榮を拜すと共に時代の脚光を浴びて一躍代用皮革の尖端にデビユーすることになつた

この懷頭魚は嫩江、松花江をはじめ北滿各地の河川に產し日本の鯰と同一種で鯰科に屬してゐるがたゞ口鬚が日本產より二本多く兩顎に三對六本有してゐる點が著しい特徵で

體形 は一般に大きく長さ二米餘、體重二三十貫に達するものも珍しくないと言はれてゐる、古來松花江下流の赫哲人族がこの皮を蔭乾しにして袴や外衣に使用してゐる點に着目して公主嶺農事試驗場畜產部でこれが鞣方につき研究した結果最近婦人靴ダンス靴やハンドバックの製造は充分可能で特有の模樣と光澤を有しその他の代用皮革に比し何等遜色無いことが判明した、漁獲高は淡水魚の一五パーセントにのぼり年千數百萬斤數百萬尾に達してをり體長二米のものからは婦人靴にして六足分はとれるので、この皮からだけでも全滿で使用される婦人靴の需要は優に賄ひ切れる筈で肉からは蒲鉾を製造することになつてゐるので價格も非常に廉くなる見込である、しかも繁殖力强大で他の有用魚類の繁殖のためにはこれを撲滅しなければならないと迄一部で主張された程でいくら獲つても獲り盡せぬだらうと言はれてをり量の點からも質の點からも將來代用皮革の花形として全滿の

女性 から愛好される時代の來る日も餘り遠くないだらうと期待されてゐる

今回皇帝陛下御携行の光榮に浴した皮は興農部水產科で懸賞募集を行ひ本年五月龍江省大賚縣下で漁獲した二米餘のもの二尾で公主嶺農事試驗場畜產部で謹製申し上げたものである

夕刊娛樂 銀幕餘聞集 抄

1

その日荒鷲の基地に着いたばかりの年若き海軍航空隊の一勇士が赤い可愛らしい女持ちの小函を手にしてゐた、中には餘程大切なものが入つてゐるとみえて、戰友達が腕づくで小函をあけやうとしたがあけさせなかつた、然し、間もなくこれ程大切な小函も敵地爆撃の歸途、不幸敵彈のために傷ついた愛機を救ふために他の搭載重量物とゝもに涙をのんで機上から抛棄しなければならなかつた。

落ちてゆく小函の中には果して何が入つてゐたのであらうか、小函は謎を殘したまゝ落ちて行つた……

映畫「海軍爆擊隊」の試寫が行はれた日、或る口やかましき映畫人仲間の間で果然この小函の中味が問題となつた、あれでもない、これでもないと甲論乙駁、どのつまり「小函の贈り主に解答を求むべし」といふことになつて、何處へ宛てたかは知らないが、とに角打電して待つ折柄返電あり 見ると「シラヌガホトケナリ」と認めてあつた。

2

新輸入映畫「忘却の砂漠」ではバッタ／＼とよく人が殺される、このあたりを見てゐると、まさに「暴虐の砂漠」といつた感があり、あれでよく神の怒りにふれないものだと不審がらせるが、これは次の文獻によつて理由が明白にされてゐる——サハラ傳忘却章第一頁「サハラ砂漠に神罰なし、サハラぬ神に祟りなければなり」

3

來演中のフオアー・シスターの出しもの中最も得意とするものは獅子舞（四姉妹）なりといふ。（但し本人らはさは言はず、多分謙遜の故ならん）

江來 蘭

慶祝映畫「輝く日本」 シナリオ完成す

輝く紀元二千六百年の佳節に盟邦の慶びをそのまゝ滿洲國々民に傳へ日本古來の姿を具さに紹介しようと紀元二千六百年慶祝事務局および滿映が共同で審査作成中の慶祝映畫「輝く日本」のシナリオが皇帝陛下御訪日の盛儀を控へて完成した

これは神代の昔から連綿として續いて來た尊い日本の國體を主として滿系第二世に認識せしめるべくその歷史を映畫化しもので この佳き年に日本を訪れて日本のお友達と交驩する訪日學童たちの日本における行動を出邊としネオスパートーキーで說明したもの、滿映では七月末までには完成せしめるべく直ちに製作に着手することとなつた

映畫の對獨戰 米で反ナチ映畫頻發

獨逸の戰果擴大に反比例して一路市場の潰滅を辿つてゐるアメリカ映畫界は苦惱が增大するところから、必然的反獨傾向が强まり、各スタアのラヂオ放送、集會その他による英佛應援が熾になる一方、最近では反ナチ映畫の製作が一段と活潑を極め、メトロがマーガレット・サラヴアン主演「死の嵐」マーヴイン・ルロイ監督ノーマ・シアラー主演「脫走」フオックスがアーヴイング・ピッチエル監督ジヨーン・ベネット主演「ナチと結婚した私」等を續々製作中であり

チヤップリンは「作品第六」（偉大な獨裁者）の內容を更に痛烈化して近く公開する他、コロムビアは獨逸を追はれたコンラッド・フアイトが、イギリス資本で製作した「Uボート廿九號」再發賣と共に近くジーン・アーサー主演で反ナチ作品を新作する

此種映畫に先鞭をつけたワーナーは戰前製作した「ナチ・スパイの告白」の改訂再封切をはじめウイリアム・デイターレ監督エドワード・G・ロビンソン主演でペンによる反獨戰士ルーターを描く「フリート街から來た男」及び波蘭戰を背景に、獨逸の第五部隊をはじめて描く「陸軍秘密部隊」をウイリアム・K・ハウード監督ジヨージ・ブレント ジエフリイ・リーン主演といふイギリス出身のスタッフで製作發表、映畫による對獨戰の火の手を强めることになつた

第二回技能審査の變り種

映畫法施行以來、第二回の映畫人技能審査は今夏八月擧行されるが、聖林仕込みの變り種が映畫監督の登錄を希望してこの審査を受ける事になつた——その主人公は岸上柳三氏で本年四十八歲、大正十一年渡米し直ちにハリウッドに赴いて監督修業を勵んだものでその經歷は——

大正十一年トーマス・H・インス撮影所に入りチヤールス・レイに師事、同十三年チヤールス・レイ撮影所は勤務してジエローム・ストロームの助手を勤め昭和二年六月フアインアート撮影所に入社ジヨセフ・デグラス及びアーヴイング・カミングス監督のアシスタントを勤め、昭和八年四月歸國したもので、正にアチラ仕込みの錚々たる者、審査に當る監督連も顏負けと云ふ經歷である

▽結婚の價値△ 松竹大船映畫「女だけの氣持」の瑞穗春海監督の第二回作品、槇芙佐子、齋藤達雄、兒玉一郎、加藤タネ子、三村秀子ら新進を前面に並べ、年ごろの娘の結婚の問題をとりあげた新人監督らしい爽やかな感觸に滿されてゐる、長春座廿二日封切

雜音

長春座寫眞替り、大船「結婚の價値」と京都「妻戀笠」の二本立、前週あたりとくらべてぐつと量感が乏しい、前者の新人ものに多少の話題が期待出來るくらゐのもの▼銀キネマも替つて「娘の春」と「槍の權三」で封切物ではあるが、これもやゝ量感に缺き餘り多くを期待出來さうにもない▼この中にあつて朝日座が力んでゐる「巨人ゴーレム」と「地中海」の洋畫全プロで、こゝとしては全く珍らしい企畫で銀キネがやれるならうちでもやれるだらうといつた意氣込みか、山本支配人あれで中々意地ツ張りなところがあるのは賴母しいといへやう▼いよ／＼暑くなつて來た、ごて／＼盛り澤山のプロよりあつさりしたお膳立が欲しい

腕づく半次（53）

中川雨之助　西正世志畫

風雨の夜

『諄い！歸りやがれッ』

『うむ、さうか』

と、小平次は、また例の、セヽラ笑ひで、漸く煙草入れを腰に差した。

『それぢや、是で物別れか。お孃はん、おまはんも泣きを見ねえやう氣をつけておくんなせえ。やれやれ可哀想に……』

捨臺詞にも、憎たらしさを盛り込んで、小平次は歸つて行つた。

『畜生ッ』

敵はぬまでもと立上る平太の右左から、お藤と、野呂勝とが

『まあ〳〵』と取縋つた。

◇

その日は、朝から雨が降つてゐた。夜になると風が出て、冷たい雨風の晩となつた。

あんな厭からせを、裏切者の小平次が言つて來てから、もう三日目になる。

竹の塚の家では病氣疲れで、昏々と睡つてゐる平太の枕もとに、ぽつねんと獨りぎりお藤が坐つてゐる。

竹の塚の小町娘と謳はれた彼女の美しさに、苦勞のやつれが、近頃めつきりと浮いて來た。

もう半刻も前、藥を買ひに出かけて行つた野呂勝は、いまだに歸つて來なかつた。

戸外では、強い風の音に混つて、屋根を叩く霰かと思ふやうな大粒の雨。隙間の風に、行燈の灯が、ゆらゆらと搖めく。

寂しさと、味氣無さとが、ヒシ〳〵とお藤の身に迫つて來るのであつた。

ツイ此間までの、竹の塚一家の全盛は、何處へやら、いまは、空洞とした家に、こがらしが吹き渡るかと、思はるゝほどの、凋落の慘めさ。

蟻の甘きにつくやうに、強い者に媚びへつらふ冷なさ、俠の世界には、張[illegible]意氣地も、もう無くなつてしまつたのか。

現在目の前に、父の敵を置きながら、手出しもならぬ口惜さ、せめて平太が、壯健でゐてくれたら、半次のやうな男が、せめて半分でも殘つてゐて呉れたら。

胸が一ぱいに惱み塞がつて、涙が止度も無く、お藤の頰を傳ふのであつた。

野呂勝は、まだ歸つて來なかつた。

『途中で、また間違ひでも出來たのではあるまいか。それとも、小平次の二の舞で。浪人組に、抱込まれたのでは無からうか…？』

と、そんな心配さへ、湧いて來る。

そのお藤が、怯えたやうに、不意に顏を上げて、不安の眼を瞠つて、雨戸の外へ氣を配つたのは、その時であつた。

彼女は思はず、平太の側へ摺り寄つて行つた。

確に、人らしいものゝ氣配を、庭先の雨音の中に感じたのであつた。それも、ピタ〳〵と、忍びやかに、泥濘を踏む足音で、一人や二人でない、かなり多勢のやうな足音であつた。

『あッ、浪人組だ？』

水を浴びたやうな恐ろしさに、お藤は忽ち、全身が竦んでしまつた。

それは、小平次が、來た日から、毎日くり返し〳〵恐れてゐた不安なのであつた。

そして今眼の前に、いよいよその不安が、迫つて來たとより考へられなかつた。

彼女は、いきなり平太に、獅嚙みついた。

折角の病人の夢を妨げてはならない、なぞと、そんな事を思ひ遣つてゐるいとまは無かつたのである。

商況　三日前場

毎外經濟電報

倫敦金塊　一六八志〇
倫敦銀塊　二三片六分七
同　先物　二一六片分二
紐育金塊　三五弗〇〇
紐育銀塊　三四仙四分三

▲外國爲替

米英爲替　三弗五九仙四分三
米日爲替　二三弗四七仙
米支爲替　六弗一〇仙
英日爲替　一志五片八分一
英支爲替　四片四分一
英佛爲替　一七六法五〇
英獨爲替　四〇仙一〇

▲紐育株式

スチール株　五二弗八分三
アナゴンダ株　二二弗〇〇

▲紐育棉花

現物　一〇仙九三
七月限　一〇仙一六
十月限　九仙三八
十二月限　九仙二六
一月限　九仙一三
三月限　八仙九三
五月限　八仙七八

▲印棉

ブローチ　一七〇留比四分一
オームラー　一五三留比四分一
ベンゾール　一二三留比〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）

新東　大新　鐘紡　同新　帝新　洋[illegible]　日鑛　郵船　同新　日石　日立　滿業　電工　東電　日電　滿鐵　糖新　日曹

寄付　一四〇八　七一九　一六九〇　一〇五八　一〇六三　八七七　七三四　七六四　一〇一七　八五三　七九七　八四六　七六四　—　六四九　—　七八五　—　六二六

大引　一四一五　七二〇　一一九〇　一〇五八　一〇五七　八七四　七三四　七六〇　一〇一六　八五三　七九五　八三一　七六〇　—　六四七　—　七八五　八〇七　六二六

▲大阪株式（短期）

大新　新鐘　鐘紡　滿業　日[illegible]　帝新　商船

寄付・大引　[illegible]

▲大連株式（短期）

五品　大新　新東　滿業　鐘紡　同新　滿鐵　豆新　土木

寄付・大引　[illegible]

各地三品市況

▲大阪綿布　六月限　七月限　八月限　九月限　十月限　十一月限　十二月限　[illegible]

大阪棉花　六月限　七月限　八月限　納會　[illegible]

▲大阪期米　九月限　十月限　十一月限　十二月限　當限　中限　先限　—

▲大阪人絹　當限　五月限　六月限　七月限　—

▲横濱生糸　六月限　七月限　八月限　九月限　十月限　十一月限　現物　[illegible]

手形交換高（三日）　八二三枚　[illegible]圓

日曜　六月二十三日
丁酉　舊五月十八日
佛滅
平
房宿

東京・本鄕・神誠館

●一白の人　人の上に立てば一倍の勞苦を身に覺ゆる日　坤と甲と壬が吉

●二黑の人　上下に謀り一致せし所によりて活動すべし　坤と東と巳が吉

●三碧の人　殺伐の氣を押へ口を愼めば何事にも吉き日　丁と壬と巳が吉

●四綠の人　進め勇氣充つれば矢玉の雨も恐るに足らず　壬と丁と巳が吉

●五黃の人　心定まり內鑑へば出來事は憂ふるに及ばず　巽と丁と乾が吉

●六白の人　實直に勵めば豫期以上の發展を得らるべし　東と乾と坤が吉

●七赤の人　盲進には危險伴ふ運びは遲くとも徐々が吉　東と乾と壬が吉

●八白の人　條理正しく細事の爲に方針を曲ぐべからず　巽と丁と乾が吉

●九紫の人　長堤も蟻の一小穴より潰ゆることあり注意　艮と東と西が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二三五・三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波愨
印刷人 水越丙之介

皇帝陛下御出迎へ 東京驛に行幸

畏き御着京御儀禮

【東京發國通】天皇陛下には滿洲國皇帝陛下長途の御旅路御平穩を御祈念あらせられつゝ只管晴れの御着京を御待ち遊ばされると承はるが、廿六日御入京の御みぎり東京驛頭を特に儀場とせられて畏くも東京驛に行幸あらせられ、皇帝陛下の御着京を親しく御迎へあらせられまた皇帝陛下の宮城公式御參入ならびに御離京の際の御參入に際しては一々御答訪遊ばされることとなり、行幸御次第は廿二日正式に左の如く仰出された

天皇陛下

△六月廿六日＝東京驛行幸 午前十一時十分、宮城御出門御出迎へ、同十一時四十分東京驛發御還幸
同日赤坂離宮行幸 午後三時半宮城御出門御答訪、同三時五十五分赤坂離宮發御還幸
△七月一日＝赤坂離宮行幸 午後二時半宮城御出門御答訪、同二時五十五分赤坂離宮發御還幸

奉拜に感激

御訪日の御途次滿洲國皇帝陛下の御到着を御迎へ申上げる新裝大連驛は廿二日朝來奉迎準備萬端を完了、構內塵一つ殘さぬまでに清掃され整然たる秩序の中に僅かの混亂もない、午後五時二十分さつと緊張の色が奉拜者の顏、顏をかすめる、かすかに、やがて力强くレールを疾驅して來る

先驅機關車が眼前の視界をまつしぐらに驀進、瞬、一瞬近づくと見れば早くも待望の御召列車はホームに滑り込んだ大連市民が日夜御待ち申上げた歡喜の一瞬…颯爽たる皇帝陛下の御威容が目前數步の中に拜される一瞬だ、皇禮砲轟くうちを山口大連驛長謹んで御召列車近く進めば先づ御先頭車昇降口より陸軍禮裝の張國務總理、熙洽宮內府大臣、臧參議府議長、橋本同副議長、星野總務長官、韋外務局長官等扈從の滿洲顯官次々に下車、御召列車御出口前に整列御待ち申し上げる

やがて御召列車上に御英姿を現はされた皇帝陛下には海軍通常御禮裝姿も御凜々しく御出口に進ませられ供奉員、奉拜者一同頭を垂れて御奉迎の中をしづかに御下車、フォーム上に一旦御步を止めさせられて擧手の禮を給ひ有難き答禮の意を表せられ、ついで御出迎への梅津關東軍司令官兼駐滿大使に御握手を賜はつた後諸員感激奉迎の中を古川奉天鐵道局長、山口大連驛長の御先導にて地下道陸橋を進ませられ

一旦驛貴賓室に入らせられるや井出同要塞司令官、大津關東局總長、三浦關東州廳長官、別宮大連市長、佐藤滿鐵副總裁、福本大連稅關長等貴賓室に伺候畏くも皇帝陛下の謁見を賜つた、かくて皇帝陛下には御少憩の後、御疲勞の御模樣もなく御召自動車に御乘車

自動車鹵簿を從へさせられて同五時四十分大連驛御發、沿道日滿兩國々旗の波と化した旅大學校生徒、在鄉軍人各分會、國防婦人會、愛國婦人會はじめ各團體、一般奉拜者の埋める沿道、常盤橋、西通り、驛前新道路、常盤橋、山縣通りを御通過沿道の諸民に親しく擧手の禮を賜ひつゝ鹵簿を進めさせられ、五時五十五分、御恙なく御召艦「日向」の御待ち申上げる大連埠頭に御安着遊ばされた

大連港御發航の御召艦「日向」＝許可濟

御海路波靜か

御召艦大連港を進發

第二埠頭岸壁にピタリと横づけられた供奉艦の周圍を舞ふ無心の鷗の羽ばたきにもけふの感激と歡びの色は一入濃い、午後五時第二埠頭岸壁には既に指定の奉送者が禮裝に威儀を正して堵列、御着の時を御待ち申上げる、やがて埠頭御到着の時間切迫を告げる先驅オートバイが東正門に到着堵列奉送者の面上に一瞬サッと緊張の色が漂ひしはぶき一つせぬ靜まり返る中を五時五十五分御召自動車は埠頭御着、皇帝陛下には甲埠頭左の岸壁前にて御下車御徒步にて供奉艦へ御步を進め給ふ

この時殷々たる二十一發の皇禮砲は遙か沖なる御召艦「日向」から汐風を搖がして轟き渡り海軍堵列兵の捧げ銃、奉送者の最敬禮の間を擧手の御會釋を給ひつゝ皇帝陛下には靜かに御步を運ばせられ、紅白を卷いたブリッヂを渡らせられ、司令新美和貴大佐、艦長脇田喜一郎中佐以下甲板に居並ぶ朝雲儀仗兵の奉迎裡に扈從員を從へさせられて同艦に御乘艦あそばされたふと見れば奉送の張國務總理以下の滿洲國要人はこの世紀の感激に感極まつてか双眸にキラリと光さへたゝへてゐるではないか、海風にはためく「朝雲」の滿艦飾、劉喨とひびきわたるラッパ、汐路遙かにしばし滿洲とお別れの時は、この緊張と感激盛り上る坩堝の中に愈よ切迫してくる

かくて午後六時再び劉喨と拔錨合圖のラッパ鳴りひゞけば「朝雲」は靜かに岸壁を離れてゆく、艦上に御起立、岸壁の奉送者に最後の御會釋を賜ふ皇帝陛下の御英姿を仰ぎ奉つて居並ぶ奉迎者一同は肅然頭を垂れ、只々御海路御つゝがなく御旅路の御平安を祈念するのであつた、かくするうちにも「朝雲」は艦尾の軍艦旗を汐風になびかせ紺碧の海に一筋の白線を引きつつ港外に向つたが港外で御待ち申上げる光榮の御召艦「日向」から御迎への內火艇に御移乘遊ばされ「日向」艦長原田淸一大佐以下謹んで奉迎申上げる中を御足どりも輕く艦長の御先導にて同艦の御座に入らせられた

午後七時「日向」及び「朝雲」の滿艦飾はサッと降された、愈よ御發航と見るや御召艦は早くも拔錨、艦首を東に向けて白波を蹴立ててつゞく供奉艦「朝雲」もこれに從ふ はや大連港には靜かに夕闇が迫り遠く視野を離れんとする兩艦の軍艦旗に夕陽が赤く輝いて美しい 御海路平穩なれ御旅路御つゝがなかれと岸壁の奉送者は急雷の萬歲を叫びつゝ遠く水平線の彼方に艦影の沒するまで立ちつくした

南支軍新作戰

寶安を奇襲上陸

皇軍、香港北方に突進

【廣東二十二日發國通】南支軍廿二日午前八時發表＝軍は本日より香港北方地區に作戰を開始する即ち野溝、小川、加藤、芥、岡島、佐々木の諸部隊は二十二日未明寶安に上陸し、目下イギリス租借地北側地區に突進中なり

陸鷲・奇襲部隊に協力

【南支〇〇基地廿二日發國通】わが南支陸鷲石川、鈴木等の諸部隊はわが精鋭の寶安奇襲上陸作戰に協力、廿二日早曉密雲を衝いて出動、友軍の上陸誘導と敵據點の爆擊を行つてゐるが、その偵察によれば廿二日午前二時半わが奇襲部隊は寶安南部の南山に敵前上陸を完了し引續き所在の敵を蹴散らしつゝ東方に向つて猛進を續け午前九時過ぎには白石（寶安東方五キロ）の線に進出、又わが主力部隊は同二時半イギリス、支那國境線に接する赤灣に上陸直ちに東方に進擊を開始した、この奇襲に狼狽した敵は東北方惠州淡水方面より兵力を南下せしめんとしてゐる

援蔣敵性に聖斷

【廣東廿二日發國通】南支軍精鋭は廿二日未明を期し突如一齊に廣東省南部の寶安に上陸、英領北側地區に突進を開始した、右英支國境線ならびに寶安地區には舊臘十二月までわが守備隊が駐屯してをり昨年十二月卅日南支軍聲明により英國の希望を友好的に考慮し珠江一部開放の意義を一層有效適切ならしむるため敢へて撤兵を斷行したのであるしかるに今回再び同地區に出兵せしむるに至つた事は歐洲戰爭の推移が英佛側に極めて不利なるにも拘らず英領香港よりするこの方面の援蔣利敵行爲はあとを絶たず却つて益す增大の兆さへあるに鑑みわが軍は作戰の必要上再びこの方面に出動、附近一帶を封鎖するに至つたもので今後の現地情勢如何によつて軍は更に斷乎たる實力行使をも厭はざる重大決意を有するものの如く、援蔣抗日の命脈も今や歐洲戰亂の悲觀的情勢と相俟つて深刻なる動搖の一途を辿り久しきにわたる援蔣抗日の非を悔ゆる日もまた目睫の間に迫つてゐる感が深い

主力部隊東進

【赤灣廿二日發國通】廿二日未明の折柄の豪雨を冒して寶安南方英支國境線近くの要衝赤灣に南北兩面より得意の奇襲上陸を敢行・無敵皇軍の威力を遺憾なく發揮したわが關口主力部隊は更に國境線沿ひに東進また東進正午には早くも重要據點〇〇附近に主力の集結を完了、後續部隊もまた破竹の勢ひをもつて國境線一帶に續々到着、抗日援蔣ルートの遮斷封鎖に着々その成果を收めつゝあり、これがため香港背後の動搖はまた深刻なるものがある

寶安 英國の援蔣ルート據點

【廣東廿二日發國通】わが精鋭が突如上陸作戰を開始した寶安は廣東東南方約百キロ珠江の入口に位し英領九龍半島を扼し英支國境に沿つて東西に走る敵性ルートの據點をなし、この道路を東進して廣九鐵道を過ぎる地點に深圳がある、深圳は廣九線支那側最後の驛で人口約二千國境稅關や敵の兵營もある、この寶安、深圳等の國境各地は香港よりする英國の援蔣輸送路にあたるためわが空軍は絶えず嚴重なる監視を續け敵輸送自動車等を發見次第これを爆擊してゐるが、爆擊に際しては國境線近くのため英の權益を尊重して細心なる注意を拂つて來たのであつたが、最近またまた英の援蔣行爲が露骨化するに及び憤激したわが軍は斷乎今次の作戰を開始するに至つたのである

租界隔絶完遂に獻身的努力發揚

廣田部隊の功績に賞辭

【天津廿二日發國通】天津租界の隔絶も英國の屈服により廿日遂に解除を見るに至つたが、この間或は灼熱の路上に、或は星凍る寒夜に、又濁流渦卷く舟艇上に儼たる檢問を續けて來た隔絶部隊の苦心には並々ならぬものがあつた、これ等勇士に對する表彰式は廿二日午前十一時から鐘紡倶樂部廣場において行はれ、天津防衞司令官から左の如き賞辭を授與したうへ全檢問勇士に對して記念メダルを授與、一ヶ年間に亘るその勞を犒つた

廣田部隊

右は昭和十四年六月十四日英佛租界の隔絶を開始せらるゝや爾來一年有餘に亘り複雜なる國際政局の下に不眠不休の努力を傾倒して檢問檢索の難務に服し軍紀の嚴肅と公平無私なる態度とを以て或は寒夜白河々畔に或は灼熱鋪道に若くは洪水の船上において日夜不逞の華人及び第三國人を剔抉してその抗日的策動を封鎖し、以て北支の治安秩序の回復及び經濟的建設に貢獻したる功績大なるものあり、武人として戰場において彈雨の間を馳驅するは素よりその本懷とするところなるが、諸子は敵影を見ず、耳に砲聲を聞かずと雖も心勞徒らに多くして絢爛人眼を奪ふもの無く、たゞ極度に犧牲的精神の發露を要求した、然れどもその任務たるや正に歷史的なるものにして諸子が銃後國民感謝の裡にこれを完遂したるは硝煙銃火の下における奉公に比し何等遜色あるなし、これ部隊長以下の熾烈なる責任觀念と將兵一同の獻身的努力の賜にして克く部隊の名譽を顯揚せるものと言ふべし

仍て茲に賞辭を與ふ

昭和十五年六月廿二日

天津防衞司令官

大洪山南方敵根據地蹂躙

【〇〇廿二日發國通】大洪山南方客店坡の敵第廿九集團軍根據地潰滅を目指して去る十七日より東西および南方より行動を起し峻嶮な山岳地帶をつぎつぎに征服しつゝ馬蹄型の包圍陣を完成したわが梁岡、江波、宮本、平野、富田の各部隊は廿日包圍を壓縮しつゝ根據地に猛攻を加へ遂にこれを蹂躙した、小癪にも陣地を死守せんとした敵大軍もわが果敢な攻擊に遂にこれを拋ち北方山中深く潰走したが同戰鬪におけるわが戰果は左の如き驚異的なものであつた

△敵遺棄死體二、三六〇△捕虜八五△鹵獲品＝小銃四三三、機關銃類七、小迫擊砲三、小銃、機銃彈藥三三、〇〇〇、その他多數

南昌周邊の敵殲滅

【南昌廿日發國通】過般來のわが肅清作戰により徹底的打擊を蒙つた當地支那軍に對し蔣介石は笑止にも再び南昌攻擊の命令を發したが抗戰意思なき敵は徒らにわが巧妙なる誘導作戰により各所において包圍殲滅せられ敵戰鬪力の低下を物語つてゐる

獨の休戰條件全文

【ベルリン廿一日發國通】總統大本營廿一日午後發表＝カイテル幕僚長の朗讀した休戰條件に對する全文左の如し

總統に代りカーテル幕僚長代讀す、ドイツ軍はウイルソン米大統領の十四個條に信頼し一九一八年十一月武器を放棄した、こゝにドイツ國民もドイツ政府も責任を有せず且つ敵軍が數においても劣らず壓倒的にたち勝つてゐたにも拘らず、陸海空三方面においてドイツ軍を破り得なかつた戰爭は終を告げたのである、しかしながらドイツ側の休戰會議代表團が此處コンピエーヌに到着するや否や早くも聯合國側は彼等がウイルソン大統領の和平提案に回答した際嚴かに宣言した誓約を蹂躪しはじめたのである、過去廿五年にわたるドイツの未だ嘗つて聽かざるほどの苦惱は實にこの列車の中においてはじまつたのである、四年にわたる英雄的抗戰の後において民主主義政治家達の約束を信ずるといふ唯一の失策を演じた國民を滅亡せしむべく違約と犧牲がなされたのだ、第一次大戰勃發より廿五年を經た一九三九年九月三日英佛兩國はまたもや故なくしてドイツに宣戰を布告した、武器は總てを結着せしめた、フランスは敗北したのである、かくてフランス政府はドイツ政府に對し休戰條件を提示するやう要求し來つた、休戰會議のためには歷史的なロンピエーヌの森が選ばれたが、それはフランスの名譽を傷つけ且つドイツ國民を深く辱しめた行爲をここに徹底的に記憶から拭ひ去らんがためである、フランスは英雄的抗戰と流血の戰鬪ののちつひに敗北し崩壞した、ドイツにかゝる勇敢なる敵國を壓伏乃至辱しめるが如き休戰條件を提示し、或はかゝる休戰を讓せんとする意向は毛頭有してゐない、ドイツ側要求の目的は

一、再び戰鬪が操返されることを阻止する

一、ドイツがその强要された對英戰爭を完全に戰ひ拔き得る事態を確保すること

一、武力によつてドイツに押しつけられた不正をキヨウ正することを基本內容とする新しき平和の諸條件を作成し得ること

日滿伊親善增進

貿易協定の改訂交涉成立

【ローマ廿一日發國通】日滿伊三國代表は過般來ローマにおいて新日滿伊經濟取極に關し交涉中であつたが、今回三國間に完全な意見の一致をみるに至り、佐藤特派大使、三城滿洲國代理公使並びにチアノ伊外相は廿一日午後一時キジ宮において正式調印を了した

外務局發表

日滿伊通商協定改訂交涉成立に關し滿洲國外務局では左の如き當局談を發表した

三月二十一日ローマにおいて日滿伊三國間に日滿伊貿易協定の運用を圓滑ならしむるため合意が成立せり

反英獨立へ猛運動

【ボンベイ廿一日發國通】英本國の危機增大に伴ひ印度國民會議派の反英獨立運動はいよいよ熾烈化し今や最後の段階に達した形ではあるが、廿一日ワルダよりの情報によれば印度國民會議派は廿一日運用委員會を本部所在地のワルダに開催、會議派今後の運動方針就中飽くまで暴力行使に反對するガンヂー翁に對する態度につき重大協議を行つた結果、遂にガンヂー翁の意思を乘り越えて斷乎反英獨立運動に邁進する旨左の如き强硬決議を採擇し、强硬派の優勢は會議派分裂の兆としてセンセイションを起してゐる

本委員會は今後印度國民會議派が印度の現狀に對應して採用すべき運動方針およびその活動に對する責任をガンヂー翁から免除することに決定した、印度國民會議派はリンリスゴウ印度總督によつて提案された戰時委員會を支持し得ず、また會議派委員は悉く斷乎かゝる戰時委員會への參加、國防資金の醵出および政府監督の警備團への協力を拒否するものである

滿洲總領事館 大阪市に開設

關西貿易の積極化

滿洲國政府は物價及び貿易統制、關稅行政その他物動、金融、產業等につき對日關係事務の圓滑なる處理を行ふため、豫てより大阪に出先機關を設置すべく考究中であつたが、この程駐日大使館大阪辨事處を擴充整備して新たに大阪總領事館を開設することに決定、目下經濟部、外務局、主計處等關係機關の間に於て所要人員の選定並びに經費等につき協議を行つてをり近くその實現を見る筈である

滿洲國としては從來專ら東京集中主義の下に諸般の事務折衝を行ひ來つたが最近生活必需品の對日輸入、對滿投資促進その他中小工業の移駐等に關し京阪神金融、貿易業者との交涉が極めて輻輳するに至つたので大阪總領事館をしてこれら一切の折衝、指導並びに連絡事務を管掌せしめその敏活化を圖らんとするものであるが、總領事としては簡任級の日系官吏を任命その下に領事、副領事並びに主事若干名の配置を見る模樣である

黑田書記官赴任の途來京

駐滿大使館情報課長より駐獨大使館に榮轉した黑田晋二郎書記官は外務本省と打合せのため滯京中であつたが、シベリヤ經由單獨赴任することになり二十二日午後五時二十分新京着あじあで來京、大和ホテルに投宿した

黑田書記官は新京に二日滯在、駐滿大使館並に外務局首腦者と事務打合せの上、二十五日午後新京發北行、シベリヤ經由入獨する

和蘭政府責任を負ふ

【東京發國通】去る五月六日蘭領東印度ガスパル島沖において日本漁船がオランダ飛行艇より不法射擊を蒙つた事件に關し外務省では直ちに眞相調査のうへ十四日西歐亞局長よりパブスト駐日オランダ公使に對し嚴重なる抗議文を手交したが廿二日午前パブスト公使は有田外相に對し本國政府の訓令に基き回答公文書を通達し來り、オランダ政府は本事件に對する一切の責任を認め責任者の處罰、將來の保障を確約したので事件は圓滿に解決した

温古集

滿洲國の完成が何よりも東亞新秩序建設の推進力となることを支那に使して今更の如く痛感せられます。日本自體ももつと所信に向つて勇敢に行動すべきであり、やはり根本的な建直しを斷行すべきでせう。天津租界問題もいよいよ新局面の展開をみることゝ思ひます。過去一ヶ年の封鎖强行は色々な意味で日本の支那に於ける對第三國政策に多くの教訓を齎しました。これからこそ腹の政治が必要になつてきます。國民の感激を更に實踐化に指導する爲政者は居ないものでせうか。

在天津滿洲帝國辨事處長 上村辰巳

スペイン使節團滯滿日程

七月十一日新京着

スペイン經濟使節團團長アルベルトカストロヒローナ陸軍中將同夫人、副團長ホセロハス・イ・モレーノ條約局長同令孃をはじめ團員二十名の一行は朝鮮經由七月十一日午前十一時四十二分着のぞみで入京するが滯滿中の日程は左の如くである

△七月十一日午前十一時四十二分入京ヤマトホテル投宿（十四日まで滯在）△十四日午後五時三十分赴哈哈爾濱ヤマトホテル投宿△十五日滯在△十六日奉天ヤマトホテル投宿△十八日撫順觀察△十九日鞍山製鋼所視察大連ヤマトホテル投宿△二十日滯在△二十一日上海へ向ふ

英本土を大空襲

【ロンドン廿一日發國通】ドイツ空軍爆擊隊は廿一日夜突如イギリス全土に亘り大空襲を敢行した、詳細不明であるがＢＢＣ放送は廿一日午後十時四十五分以後その全放送を中止してしまつた

羅馬尼にも一國一黨政治

【ブカレスト廿一日發國通】列强の勢力角逐から國內政情不安をつゞけてきたルーマニヤは情勢の緊迫に對處するため今回ドイツに倣つて一國一黨政治を布くことゝなり、廿一日同國政府に國王カロル二世自ら全體主義的新政黨を組織に決した旨公表した

宋子文渡米

【マニラ廿一日發國通】廿一日判知したところによれば宋子文は去る十九日極秘裡に比島のカヴイテに到着、廿一日拂曉クリッパー機にて米國に向つた

佐藤工博講演會

科學の權威者にして宗教家である工博佐藤定吉氏は昭和製鋼所の招聘により來滿、各地を講習行脚中であるが、協和會首都本部では來る二十六日午後七時から協和會館に於て「時局下に於ける科學と宗教問題」と題する同氏の講演會を開催する

人事往來

▲深野済氏（奉天住友鋼業常務）二十二日來京國都ホテル
▲星野學氏（官吏）同
▲小條喜代造氏（奉天特產輸出商）同
▲佐藤淸之助氏（會社員）同國際ホテル
▲米澤伊之助氏（同）同
▲高橋猪一氏（熱河訓練所）同
▲森下譜三郎氏（奉天請負業）同
▲田中愛助氏（大日本軍用鳩協會理事）同大和ホテル
▲平野直一氏（同）同
▲峰繁光氏（長崎縣自動車業）同
▲梅河吉之丞氏（奉天會社員）同
▲横田安雄氏（龍江省議員）同松屋ホテル
▲吾鄉利行氏（牡丹江住田組）同
▲河野繁氏（營口商工公會理事）同三國ホテル
▲吉田智彥氏（大通會社員）同
▲高木佐吉氏（奉天金鋼試驗所所長）同滿鐵ホテル
▲武尾彌氏（食料府廠會社專務）同
▲宮本平三次郎氏（會社重役）同

玄武眼

われわれは不幸にして近時のアメリカ映畫を見ることを得ないのであるが映畫雜誌等に依つて窺つて見ると、近頃のアメリカ映畫の主題は西部開拓の物語をかなり採り上げつゝあるとのことであるそしてそれは、往時の活劇的興味を追ふものでなくて、今日の情勢、行き詰つた情勢から新しい出口として一種の逞しい建設的な精神を大きく呈示してゐるものとして注目されるといふのである。

近頃流行してゐるアメリカのベスト・セラーズと言はれる小說なども、かなりにさうした西部開拓當時の物語に材を採つたものが多いやうである。確かにアメリカに於いて、資本主義全盛の後に來るものとしてさうした精神の健全さといふものが求められてゐるらしいことが察せられるのである。事情は異るが、ソ聯でも近時、大いに人間の問題を取り上げ、また對外發展といふやうなことに國民の眼を向けしめるに努めてゐるやうである。曾つては眼も呉れられなかつたピーター大帝などを蓋世の英雄として祭り上げ國民の士氣を鼓舞する材料に使つてゐるといふのだから、ソ聯の國內情勢といふものも大いに變つたものだと言ふべきであらう。さてこれらの事實を思ひそれと比べ合はされるのは滿洲國の場合である。成る程現實には開發が行はれて居り、開拓が行はれてゐる。だがこれまで日本並びに滿洲國の映畫なり文學なりはどれだけさういふ材料を採り上げて來たであらうか。なるほど皆無ではなかつた、有るには有つたしかしどれだけわれらが滿足出來るものがあつたかと考へれば寂しくなるではないか。これにはやはり指導者の側に責任があるのだと思ふ。大衆は正しい笛が吹かれるなら踊るのである。逞しく强い文化の實體をわれらは熾烈に要求してゐる。

資金資材の壓縮で 土建界も重點主義

各大口關係計畫を再編成

資金、資材の徹底的壓縮によつて滿洲國全體の建設工作は全面的に重點强化が要請せられることになり滿洲土建界の見透しも先行頗る困難を思はせつつあるが、大口建築關係筋でも必然的に計畫の再編成を餘儀なくされたものもあり、何れも重點主義强化によつて此の未曾有の難局に對處すべくそれぞれ左の如く準備を進めることとなつた

△房產 既定計畫一萬五千戸建築これに要する資金約一億五千萬圓見當を豫定してゐたが、資金、資材を睨んで右計畫は到底遂行困難と見られるに至つたので主として北邊地帶に重點を置いて該地區に主力を傾注、建設戸數一萬戸、資金九千萬圓見當と戸數資金共に約三〇%を壓縮することとなつた、しかしてこれが相當資材は既に入手を完了してゐること並びに資材輸送關係から右一萬戸建築工事も年內完成は七〇%見當と豫想されてをり一般民間建築並びにこれが金融は極力制限を加へる方針である

△建築局 政府筋關係建築として建築局が本年政府豫算に計上したものは約四千萬圓見當であつた、しかもこれは約一億四、五千萬圓見當に及ぶ各部要求の建築を集約した最後的のものであつたが、結局資材關係から現在年內に完了と見込まれるものは豫算面の半額二千萬圓見當に過ぎず後は翌年繰延べの止むなきに至つてゐる、しかし右二千萬圓の範圍內においては資材調達はセメントを除き何等の困難をも伴ふものでなく既に入手せるものもある關係上豫定通進捗するものと見られ、セメントについては目下調達方を關係方面と協議中であるので問題なきものと見られ事業遂行中における勞銀、資材のコスト昂騰の場合には建築坪數の壓縮乃至は翌年繰延べを以て望む方針である、地域的には北邊地帶を重點とする

△興銀 土建金融については政府の貸出引締方針に則り昨年度に比して約一割方融資限度を下げることに決定したが、現在の土建金融貸出殘高は四千萬圓で昨年同期殘高一千萬圓見當に比しては可成り膨脹となつてゐる、しかしこれは工事量の增加或は前渡金の中止等に起因するものであつて循環率は何等惡化してゐるものとは見られない、今後とも貸出は緊縮方針で進み、殊に個人建築資金の貸出は絕對に抑壓する方針である

△滿拓 開拓關係工事はその特殊性に鑑み極力これが建築を强行するが、しかし資金部面よりの壓縮も行はれる結果幾分建築が澁滯するかもしれないが本年度は大體豫定通りと見てゐる、問題は明年度におけるそれであつて現在明年度資金、建築の各計畫の豫算檢討を行ひつゝあるが決定は中々困難と見られてゐる

△滿鐵 大體既定計畫は本年迄に完了してをり本年以降の新計畫は概して抑へることゝしたゝめ、工事量も例年より幾分減少したものと見られ、事業の遂行は資材關係から見て困難とは見られぬ迄も資金方面から抑制の止むなきに至る場合もあらう

滿、關の土建業者 一體化統制へ

土建統制法公布と共に關東州を含んだ舊土建協會は一應解散、滿洲國側においては土建統制法に基く新土建協會が設立され、近く定款の決定を見る迄に至つたが舊土建協會の解散と同時に切り離された關東州側は名實共に別個に土建業者親睦機關として關東州土木建築實業組合を結成する豫定の所資材、勞力凡ての點において滿關一體制は今後强調さるべきであるといふ大乘的見地から形式的には別個の機關としても、實質的には滿洲側土建協會の事業方針に即應する統制團體として再出發をすることとなつた、この要望は滿洲側において土建統制の實施と同時に關東局において業者と懇談、土建界の明朗性確保、滿洲側との强調を慫慂した結果業者側においても異存なく承諾、問題は關東局より關東州廳に廻附されたものである、即ち關東州側では從來土建業務は自由營業となつてゐたのであるが、滿洲側土建統制法に準據して、新に土建業を許可營業となし將來日本において土建統制法の公布される日迄營業取締規則に包含することとし、同關東州土木建築實業組合役員も、滿洲土建協會役員をして兼務せしめ職制その他事業方針についても滿洲側と全く同一歩調をとることとなる筈で、これが手續きについては目下關係機關において愼重審議中である

國策に躍動する 滿洲の特殊會社 (六)

滿洲房產會社

國都をはじめ全滿各地に大恐慌を齎らした住宅難の悲鳴には果して何時終止符が打たれるか、入手の見透しとか、資材難だとか、建つとか建たぬとか、そんなことはお構ひなしに夥しい進出群の波が大陸を目掛けて殺到して來る、こゝは全滿の住宅建築を一手に背負つて立つ會社だけに、住宅に禍ひされた人々の憂さ晴しはきまつて房產に集中され、文字通り四面楚歌の矢面に立つてゐる

そんな中にあつて、罪は當方ばかりにあるのではありません、建てるぞ建てるぞと獅子奮迅の健鬪を續けてゐるは新京大同大街にある滿洲房產株式會社そのものである

康德五年二月勅令第九號を以て設立された同社は全滿の住宅その他の家屋の建設を目的とする資本金三千萬圓の特殊會社であつて、住宅の大量建設を行ふとゝもに資金融通の方法によつて建築の助成に遺憾なきを期してゐるのである

論議はともあれ、時局の影響による資材の暴騰、勞働力の不足等により最近の建築界は未曾有の澁滯狀態を呈してゐるにも拘らず、同社はよく幾多難關を突破してひたすら建て續けて來てゐる、昨年度は相當の實績を收めて大體豫定通りの進捗振りを示したし、本年は國都だけでも九千戸を目標に近く着工する段取りとなつた

昨年度の實績次の如し新京外十一都市において政府代用官舍用地として購入した土地は六一二、九五一坪、一般用地として購入したものは一三〇、一四二坪、完成した代用官舍家族用二、五七一戸獨身宿舍二、五一七戸、一般建物は新京外七都市で家族宿舍二、五八二戸獨身宿舍三三室であつた

詳細左の如し

	代用官舍 家族向	代用官舍 獨身向	一般建物 家族向	一般建物 獨身向
新京	一、四〇一戸	一〇〇室	二五四戸	三三室
奉天	[illegible]	—	二、〇二八	—
鞍山	[illegible]	—	—	—
撫順	[illegible]	—	—	—
錦州	一〇〇	[illegible]	—	—
牡丹江	[illegible]	—	—	—
佳木斯	[illegible]	—	—	—
北安	[illegible]	[illegible]	—	—
齊々哈爾	[illegible]	—	—	—
東安	[illegible]	[illegible]	—	—
黑河	[illegible]	[illegible]	—	—
延吉	—	—	—	—
計	二、五七一	[illegible]	二、五八二	三三

貸付については、資材の入手難に市價の暴騰を加へて一般の住宅建築は極めて手控へであつたが融資に努めた結果昨年中新規貸付口數二二三口、金額一〇、八四七、八四一圓に達し、回收も亦順調であつた模樣である

今後戰時經濟體制の昂揚とゝもに各種產業の急速な開發は最大の國策と言ふべく、これに伴ふ人口の增加住宅難の深刻化は眞に避け難い情勢と見ねばならないかゝる新社會情勢に順應して房產の持つべき使命は今後益々重大となりつゝあるわけである

役員には謝理事長、山田副理事長、佐藤、鈴木、中井、王の各理事があり、その下に總務部、金融部、技術部等があつて機能の全面的發揮を期し、外に奉天、哈爾濱に支店がある

尚株主として經濟部大臣(廿萬株)東拓總裁(十九萬九千九百株)興銀總裁(十九萬九千七百株)その他民間四名(各百株)計七名(六十萬株)がある

急迫化した情勢下に 勞働統制を强化

政府は曩に國內勞働界の新秩序建設を企圖して勞働統制法を公布したが、その後諸情勢の變化により急迫化せる勞働界の新事態は康德五年當時に豫想されなかつた幾多の統制違反をするに至つたので近く新情勢に對處すべく現行勞働統制法に同施行規則改正を斷行することゝなつた、即ち康德五年末勞働統制實施當時の勞働界實情は今日の如く物資、資材の調達困難は豫想されず、從つて物資、資材方面からの勞働界秩序攪亂も豫想されなかつたのであるが、その後工事界の發展が意想外であつた結果、統制法の存在するにも拘らず各地に勞働者爭奪の頻發を見るに至つたので勞働統制法の强化は昨年來の懸案となつてゐた所であり、關係機關では過般來寄々改正點について協議を進めてゐたが、この程漸く最後的改正案を得たので法制處の審議完了次第來週中には公布施行の運びに至るものと見られる、なほ政府は今回の統制法改正を機會に將來の勞働統制體系を確立、逐次勞働統制法を細分化し、統制の强化に資せしむべく勞働統制基本要綱を樹立することゝなり、統制法の改正と呼應して實行に移すことゝなつてゐる

國幣北支持込限度 五十圓に引下

廿四日實施 產業建設の大々的遂行に伴ひ最近兩三年以來北支苦力の入滿するものは一ケ年百萬人を突破する狀態であるが、他方金を蓄へて歸國するものも相當多數に上りこれがため滿洲國內よりの北支への送金並びに國幣の北支への持込み等は相當多額に達して昨年度に於ける聯銀當局の國幣回收額は約七千萬圓の巨額に達した、これは結局北支インフレの一因ともなるので政府はさきに大連に於て北支側關係當局と會同協議の結果滿洲國側の對北支拂調整の一手段として國幣の北支持込限度を從來の五百圓より一擧に五十圓に引下げることに決し、來る廿四日より實施する事となつた

臨時爲替局談 最近滿洲より山海關向け旅行者の携帶する通貨額が激增しその結果經濟上好ましからぬ影響があるので山海關に於ける通貨兌換所では旅客の携帶する通貨の兌換を制限することゝなり、來る六月廿四日(月曜日)より山海關兌換所に於ける國幣の聯銀券兌換は一律に一人五十圓迄を限度とし北支向け切符提示の上行はれることゝした、それ故北支向け旅行者は豫め國內銀行に於て北支向け手形又は信用狀を取組み通貨の携行は五十圓以內に停めるやう豫め用意をせられたい、なほ多額の國幣を携行しても北支に於ては流通せず聯銀券の兌換を停止されてをり北支側の通貨取締辦法により處罰せられる場合もあるから右豫め心得て貰ひたい

統制外商品に 輸入配給組合

經濟部ではスフ、人絹、吳服物、紙、自轉車、ベニヤ板、酒、サイダー等生必並に輸入聯盟取扱外の主なる輸入品はすべてこれを統制することに決し、各商品別に輸入配給組合を設立することになり目下その準備をすすめてゐる

これは輸入聯盟が愈よ結成されるとともに生必會社扱ひの所謂甲號商品と輸入聯盟が扱ふ諸商品の輸入配給並びに價格には、投機商人の暗躍の餘地がなくなり、買溜、賣惜しみ等によつて不當利得を得ようとする輸入商人の興味は他の分野に向けられる事と思はれるのでこれが防止策として統制組合を設けるものであるが、これは續いて他の商品部門にも及ぼす方針である

全滿炭礦長會議 當面の增產對策協議

昨年度下半期に於ける石炭飢饉の苦き經驗に鑑み本年度は上半期から出炭の一部を貯炭し下半期の減產と需要增大に備へるなど之が對策には萬全の方策を講じてゐるが本年度も土建期に入ると共に此の方面への苦力移動が顯著となり今後の出炭計畫に重大影響を及ぼすものと懸念されるに至つたので政府は前年の轍を踏まざる樣特に愼重なる態度を持し過般全滿炭礦關係者を招致して

一、苦力移動防止對策

一、七―九の增產對策

等につき種々協議をなしこれが根本對策の樹立を圖つたが、更にこれが根本對策を圓滑に遂行するためには全滿各炭礦現場關係者の一致協力に俟たねばならぬとの見地から廿一日午前十時より國務院講堂に於いて全滿炭礦長會議を開催、經濟部並に企畫處の各關係者、滿炭、滿鐵、本溪湖、東邊道、營城子、琿春、舒蘭、裕東、鷄西の主要炭礦關係者並に現地責任者また出炭需給計畫に重要役割を持つ勞工協會、電業、滿業、日滿商事等からも關係者多數出席先づ星野總務長官より本年度豫定出炭計畫の完遂を期するため下半期需給の鍵とも言ふべき七―九三ケ月間に於いて特に山元の振起增產を圖られたい

旨の挨拶あり續いて各炭礦別に四―六の出炭狀況並に七―九の豫定計畫につき詳細なる說明討議を行ひ中央に對する現地側の要望を腹藏なく開陳、政府業者間の隔意なき意見の交換が行はれた

對滿輸出統制料 全免に決定か

關貿聯では目下東上中の山口理事長の歸任をまつて來る廿九日理事會を開催するが、主なる議題は曩に傳へられた貿聯の對滿洲國及び北支向け貨物の統制手數料案の再檢討であり、關貿聯としては對滿經濟的關聯の緊密性を考慮し、關東州經由對滿再輸出物資に限り關貿聯の統制手數料は全免することに決定してゐるため廿九日の理事會にはおそらく右の對滿無手數料が附議されることとならう、而して對滿物資の統制料免除は必ずしも全面的に滿洲國對日物資取引承認を意味するものではなく、また關東州經由物資の滿洲國輸入を貿聯への依託制とするや否やについては決定されてをらず、要するに關貿聯の對滿再移出問題の態度は貿聯自身は直接日滿關の商取引にタッチせず專ら右三者間の斡旋交涉の衝に當らんとするもので、對滿再移出に關貿聯は統制料無料制度をとり各業者の危險負擔と別個の確保は業者利潤に委ねんとする方法をとらんとするものである、なほ對北支の關東州よりの再移出については北支と滿洲國とは性格構成上要因とした貿聯も對北支物資には千分の三四程度の手數料を課し貿聯經費の一部に當てんとの案をとりつつある模樣で、この貿聯の意向には關東州廳、經濟部もほゞ諒解してゐるやうである

東洋紡績總會

【大阪發國通】東洋紡績では廿一日定時株主總會を開き當期利益金處分案(配當年一割八分据置)を可決、更に紀元二千六百年記念のため五百萬圓を陸海軍並びに公共事業に寄附の件を承認した

中銀帳尻

廿日の中銀帳尻左の如し(單位千圓)

紙幣	六一四、五六四
鑄貨	三七、三九九
預金	二九八、九三三
貸出	九七九、四一七

金魚酒

マ……熱い風呂の中に這入つてじたばた湯をかき廻すと、湯は益す身體に熱く應へて來る、さういふ時はじーつと我慢して時の來るのをまたねばならない、個人でも生活が苦しくなると修業の足らないものはこれと同じくあれやこれやと自分の生活をつッつき廻す、そして生活環境を益す苦しいものにし、遂にはへたばつて仕舞ふ、これを切り拔けるにはやはり熱い風呂と同じくじーつと我慢して時のくるのを待たねばならん

マ……これはある人の處世訓だ、今日滿は支那事變處理といふ歷史的な大事業を前にして熱い風呂の如き切りつめられた戰時經濟の眞只中に置かれてあるのだ、熱い風呂の中の人でも、逆境の人でも、戰時經濟の難局面でもその原理は皆同じだ、戰時經濟が苦しいからとて政府は熱湯を掻き廻す如くやたら無性にみ透しのつかない應急的な處置を講じてはならない、何故ならばその結果は國民の生活を益す困窮の深みへと陷らせるからだ

マ……さりとてこの難局に拱手傍觀してなるがまゝに放つて置けといふのではない、勿論事態は最善の處置を絕對的に要請してゐる、では熱湯をさますべくその絕對に要請されてゐる水とは?それは金であらう、物であらう、そして水でもあらう、でももつとこの熱湯を冷却せしめるに効果的な水がある

マ……それは金と物と人を動かすこの國の政治的富だはつきりいはう、われわれは魅力ある、强い政治家が欲しいのだ

生必で布帛會社設立 諸綿製品製造

生必會社では同社の獨占取扱品の國內生產に乘り出すべくかねて京都布帛製品株式會社との共同出資による滿洲布帛株式會社(資本金十六萬圓)設立認可申請中のところこの程正式認可に接したので近く本格的操業を開始することとなつた、同社工場は既に東四道街一一七に於て京都布帛製品株式會社出張所の名目のもとに去月廿六日來操業開始現在生必會社依賴の野球用ユニホームの生產をなしてゐるが、今後生必會社との共同經營に移るとともに原料は一切生必會社が綿聯より購入補給し婦人子供用襦袢ブルーマ、ズロース、ヤマトシャツ、オープンシャツ割烹着、ランニングパンツスポーツシャツ、滿人服などを製造、配給は生必會社扱ひとなるため中間搾取がなく、一般市價と比べて四五割安に賣却される豫定である、なほ日本から移駐決定濟みの美津濃運動具店工場も既に建設に着手、冬までにはスケート等を賣出し豫る豫定である、これも右同樣原材料は生必會社で支給、製品は同社の獨占扱ひになり一足六、七圓で賣出される豫定であるが生必會社ではこれ等工場の成績如何により他の部門にも乘出す筈になつてゐる

家庭

時事解說

滿洲の液體燃料

▽……御承知のやうに日滿兩國は今のところ、天然石油資源に餘り惠まれてゐません、先頃阜新に大油田の存することが發見されましたが、開發されるまでには相當の時日を要しませう。

▼……それで、石油の供給は現在遺憾乍ら多くを外國に期待してゐるのでありますが、自給自足經濟確立のためには斯うした外國依存の現狀を脫却するため何らかの對策を講ずることが必要であります。滿洲國の產業開發五ケ年計畫では滿洲國に豐富に存してゐる石炭資源及び石炭採掘の副產物として無盡藏に得られるオイルセール即ち油母頁岩を利用する人造石油の生產を企圖して居りますそしてその計畫も相當の程度に成功し、撫順の油母頁岩工場ではすでに人造石油の生產を開始して居り、又石炭液化の研究も相當の成功を收めて居ります。この外石炭液化事業を營む會社としては滿洲合成燃料、吉林人造石油、滿洲油化工業等の會社があり資材入手困難な際ですが鋭意設備完成を急いでゐるのであります。

物資不足のこの頃

▽……箒一本、たわし一個にも發明を心懸けよう

"發明思想に鞭つ發明協會"

新興國家躍進滿洲の東亞の大半を占むる沃土、尨大なる地下資源諸々の天然物は神の攝理に依つて、大いなる人智の一日も早く隅々迄行渡らんことを希つてゐるでせう、如何にしてこの天然物を有効に利用するか、玆に發明があり、而して文化が生れて來るのではないでせうか、道傍の一木一草或は手近にある一什一器に至る迄、人間の考想の働きに依つて如何に改良され新らしきものを生み出すことでせうか原始神代より文明の今日に至る迄人の考想は涯しなく續き、尙今後とても日に月に考想に依つて發明され、發明に依つて文化が進展し文化に依つて人間生活が向上されることは否めない事實であります

玆に 新興滿洲、黎明大陸の發展に貢献すべく首都新京に設置された發明協會は、營々として滿洲の物產、或は日常生活必需品の創造、改良、發明の指導に拍車をかけて完全なる王道樂土建設に貢献すべく邁進してをります

併し この事業は發明協會それ自身が發明するのではなく、學校に家庭に或は官廳、會社、一般民間に常に目新しき便利なものを作つてくれと喚びかけゐます、所謂發明思想の培養に或は普及に特許權許可に萬遺漏なきを期して活動してをります、目下新京發明局の特許權獲得者の數及び人種別を記しますと

▼…滿人……五
▼…日本人……三二三
▼…其の他外國人……二七

となつてゐますが

日本 人の三二三件はその殆んどが日本內地に於て一度特許を受けたものであり、それを再び日滿協約に依つて滿洲國に於て特許申請をしたに過ぎません、例へば日本に於てそれ程重要でないものが、滿洲にもつて來て重要視されるものもあるのです、一例として滿洲では冬期水道の凍結を防ぐために始終水を出しておりましたが、水を出しておかなくても、或る一部分の裝置をすれば凍結を防止する器械も出來、これは既に事業化され、水道局邊りでも今年は設備することになつてをるさうです

或は 煖房にしても昨年のやうに燃料不足のために寒い思をしなければならぬ、又よしんば燃料が豐富であつても國家經濟の見地からこれを節約しなければならぬといふところから、陣野式溫突煖房等も發明されました。これは炊事する時の熱を利用したもので、これ等も生活必需品會社がとりあげて事業化しつゝあります、又片岡博士の發明になるもので滿洲に多く產するサンザシの實を醱酵させてお酒を造るとか、或は大豆の葉を以て煙草の原料としたその他擧げれば遑ない程ありませう

斯う した大きなものでなくても我々の身近にあるもの、箒一本、たわし一つにも工夫さへすれば變つた便利な發明品が色々出來ることと思ひます、物資不足の今日只漫然と物を使はず、如何にすれば節約出來又便利重寶であるかを考へる必要がありはしないでせうか幸ひ滿洲は實用新案にせよ、特許を取ることに付ての手續は非常に容易であるし、又或程度寬容でもあり、懇切に指導もしてくれます

我々 のひつき一寸した思ひつき一寸した工夫でも大きく言へば滿洲國開發のためであり現實には在新京市民の生活合理化の一助になる筈です、滿洲であればこそ出來るものを考案創作して國家の繁榮の一助に供すべきだと考へます

生活必需品賣場

◆…今度國策の線に乘つて必需品會…◆
◆…社が活潑な動きを見せ出しまし…◆
◆…た、それにタイアップしてとい…◆
◆…ふ譯でもないでせうが寶山、三…◆
◆…中井各百貨店では地階を利用し…◆
◆…て衣食住に關する凡ゆる必需品…◆
◆…の賣場を新設し相當利用されて…◆
◆…をります、こゝには贅澤品はな…◆
◆…いのです！【寫眞は寶山地階】…◆

◇金魚◇ 今が買ひ時

夏の景物……金魚をお買ひになる時期は眞夏より春から今頃迄の方が丈夫に育ちます、夏はよく活動して餌もよく喰ひますがどことなく體軀が軟弱ですから容器、水、場所等に馴れるまでには相當に疲れます、馴れるまでに死なしてしまふ事が少なくありません、今頃ならば多の寒い時を過して來て體軀が締つて丈夫になつてゐますから入梅期さへ無事に過せば眞夏になつても元氣です

科學の話　螢の光の實用化

▼……螢のやうな燐光（または螢火）を人工で發せしめ、實用に供することは、多くの學者により、永年研究されてゐるにも拘らず未だ一つも成功したものがなかつたが最近、米國のチエームス・コックス氏は、始めて、これを實驗室から持ち出して、實際の用途を開いたその功により氏は米國國民製造業者協會から表彰された

氏の方法は或る硅酸鹽類または先づタングステン・マグネシウムをニトロ・セルローズとエヌ・ブチフタレートといふ結合劑に混ぜる、これは粘はつこいもので、直ぐに乾燥するが、これを四吹もあるガラス管の內面に塗り擴げ、加熱すると結合劑は驅逐されてしまひ、殘つたものは燐光物質となつてガラスに固着、一部は熔け込む、これに紫外線（いふまでもなく眼に見えない）をあてると、燐光を發するのである

▼……コック氏の燐光燈は織物工場で、紡織機を見張つてゐる人が、糸の切れたのを見るのに用ひられる、また機械工場で、よく磨いた金屬面に擦傷の有無を檢するのに用ひられる燐光で見ると、どんな物でもぎらぎら光ることがなく、擦傷が直ぐに發見されるからである、その他印刷所の工場で、版を組み、活字を拾ふのにも用ひられるが、これも活字のぎらぎらした光で、字を間違へるのを防ぐためである

"夏が大嫌ひ"の肥つた人々へ……

肥滿退治の三段療法

これから暑さに向ふと脂肪過多で肥滿し過ぎる人は一寸した事でも心臟亢進や息切れを感じます、肥り過ぎは食餌療法が一番効果がありますが、その方法をよく知つて行ふ事が必要ですノルデンといふ人は次の三段に分けて行へといつてゐます

第一段 食物の量の五分の一を減じます、そして主として穀類野菜、脂肪の少い魚や肉類を攝りビール、酒類や甘い食物や脂肪食品を禁じます、減食療法はすべて徐々に行ひ、約一ヶ月後體重が一・五－二瓩位減少したならば、第二段の減食を行ひます

× ×

第二段 第二段には更に五分の二を減じます、減食の結果空腹感を起しますからなるべく容積の多い野菜食を適當に攝ることです

× ×

第三段 最後は脫脂療法を行ひます、これは第一段、第二段の療法を半年以上繼續した後に始める事が必要です、日本人の食物の標準所要量は二千四百カロリーと致しますと、第一段はその五分の一を減じ約一千九百廿カロリー、第二段は約一千五百カロリー、第三段は約一千カロリーとしますが、食餌の量は大體次のやうにすればいゝでせう「第一段」米飯一日量九百瓦、魚肉百瓦、鷄肉又は牛肉百瓦、野菜六百瓦豆腐百瓦、その他果物一個位「第二段」米飯六百瓦、魚肉百瓦、牛肉又は鷄卵百瓦、豆腐二百瓦、果物一個「第三段」米飯三百瓦、魚肉百瓦、鷄肉五十瓦、豆腐百瓦、野菜三百瓦、果物一個

× ×

絶食日 なほ療養中は絶食日として一週に一、二日宛食餌を殆んど攝らずにスープやお茶だけにするやうな日も作つてもいゝと思ひます、また食鹽を一日に五、六瓦に減じ、同時に水分も一立半位に減ずることです、脫脂療法中は運動を行つて心臟衰弱の起らぬ限りエネルギーの消耗を促した方がいゝのですが、過激な運動は心臟の負擔を増して苦しくなりますから注意しないといけません

"味の素"が お家で出來る

▽…魚の骨粉利用法…△

カルシウム豐富なコロッケや漬物

▼…燒魚や煮魚の骨や頭は大概捨てられて了ひますが、これは金網にのせてゆつくりとこんがり焦げる程度に燒き上げると脆くなりますから、スリ鉢で擂つて粉にし炒り胡麻と鹽を混ぜて御飯にふりかけて戴くと非常に美味しくカルシューム分も豐富で子供や姙婦などには絶好のものであります

▼…なほ骨粉に海苔を揉み入れるとか、蜜柑の皮の干したのを混ぜ入れると一層味がよくなります

▼…又この骨粉におからを入れてつなぎにメリケン粉を入れ團子に丸めてあげてもよく、或は馬鈴薯を混ぜてあげると美味しいコロッケが出來ます

▼…これから糠味噌の時期となりますが、これにもこの骨粉を入れますと、漬物が非常に美味しくなります

苺が出ました

"美味しい戴き方を"

見るからに美しい水々しい苺が出盛つて來ました、苺は粒の大きな肉づきの良い色の眞紅なのが甘味があつて香氣も高く、暗紅色を帶びたのは採取してから餘程時間を經たものでずつと風味が落ちます

苺を戴くには必ず淸水で一度よく洗ひ更に薄い食鹽水を通して用ひます、生食する場合はヘタを去り涼しさうなガラス皿に八分目に盛り白砂糖をふりかけ、好みにより冷たい牛乳を注ぎ茶匙でつぶし乍ら戴くのが一番美味しい普通の方法です

アイスクリームにする場合は先づ牛乳一合、砂糖七匁コンスターチを大匙半分混ぜ合せて火にかけ、絶えず木杓子でかきまぜ乍ら中火でドロリとさせ鍋から下して後苺の絞り汁コップ半分を加へます、これをフレーザーに入れて冷やし固めるのですがこれで五人分位の淡紅色の美しいアイスクリームが出來ます

苺のババロアも美しくてこれからの來客によろこばれませう、五人前として苺の絞り汁一勺半、砂糖二十匁ゼラチン二枚、牛乳又はクリーム五勺、鷄卵一個他に苺の小粒五粒を用意します

苺の汁と牛乳と砂糖を混ぜ合せ瀨戸引鍋に入れてかきまはし乍ら中火にかけて一度煮立てて置きます、ゼラチンは水に浸して絞り、これを前の鍋に入れ卵の黄身を割り入れてよく混ぜ沸騰しない程度に熱してゼラチンを溶かします、今度は別の器に卵の白身を泡立て前の二種の液を加へて混ぜ合せ、鹽水で洗つて笊にあげておいた苺を丸のまゝゼエリー型に一つづつ入れた上から前の液を注ぎ込んで冷やします、固まつたら型から拔き皿のまん中に置いてスプーンを添へて供します

【寫眞は苺の石垣栽培味覺をそゝるクリーム苺】

デパート便り

▼…寶山百貨店
思ひ切つた市
……全店
（二十三日より卅日まで）

- 地階……食料品、日用品
- 一階……紳士雜貨
- 二階……婦人子供用品
- 三階……夏吳服
- 五階……文房具、玩具

讀者の投書歡迎

婦人サロン 今度からいふ欄を設けて讀者方の身の廻りのこと共着物の縫廻し或は洋裝の凡ゆるおなやみをそつとサロンの片隅で御相談申上げたいと存じます。奮つて御投書願ひます。

病院船 冷たい朔風に閉込められた半年も夢に過ぎ若葉の成長と共に太陽の息吹は日に強く眞夏も間近に迫つて參りました。玆に衛生萬般に付ての相談欄を設け皆様のお役に立ちたいと存じます。

娯樂

喜劇役者悲劇の實演
田村邦男別れて久し親子の對面

▼……日活のホープ三枚目田村邦男が今度新京を訪れたに付ての目的は只のお目見……得だけでなく、映畫を地で行く悲しくも奇しきエピソードが秘められてゐた……△

曾ての昔角界の大御所として名聲を上げた梅ヶ谷關の次女で〇〇子さんと華燭の典を擧げ新家庭の夢圓かに長女洋子ちやん上をげ我が世の春を謳歌してゐたが去年夫婦間の感情に疎隔を來し〇〇夫人は遂に洋子ちやんをつれて新京へ來て了つた。爾來邦男は親子の情斷ち難く行方を四方八方手を盡して新京にをることを風の便りに聞き矢もたても堪らず遂に今度のお目見得になつた、これに付て田村邦男は左の如く語つた

昨日僕が他所から歸つて來たところが表でばつたり女の子に會つた、よくよく見ると洋子ですよ嬉しかつたですね、新京にゐるとは聞いてゐたんですが何處にゐるんだか實の所雲を掴むやうで悲觀してゐたんですが……洋子は新聞を見て知つたらしいですね、たつた一人つ子ですからあのまゝ別れつきりなんて考へると辛かつたのです、今度はもう複雜たつだ家庭事情も一掃されたのですから、母子をつれて歸ります、再びかうした親子離別の悲しみは味ひたくありません、これからはもう何も心配なくスクリーンに活躍致します

尙、同行のマネージャー平野光男氏は田村邦男の人間について左の如く語つた

〃非常にいゝ人間だと私はのものでせうか、信頼に足る人間だ、いゝ人間だ、これが、何より大切ですからね、田村邦男は立派な男ですよ【寫眞は舞臺で田村邦男と洋子ちやん新キネ裏】

新映畫評 〃歴史〃
時代をゑがく 重厚な演出力
内田吐夢 だが筋の起伏なく興味散漫

此の映畫の興行成績が良くなかつた爲に日活では所長更迭問題まで起つてゐるが どうして此の映畫が一般大衆にアッピールしないか考へて見る必要があるシナリオを讀んだ時から感じてゐた事は如何にも魅力に乏しいと言ふ事であつた、出來上つた映畫を見て内田吐夢の傑出した演出力には感じこそすれ少からず退屈な感を覺えた事をどうしても否定出來ない

目まぐるしく變轉する時勢の中で當時に生きた武士の多くが、之からどう移り變はつて行くか、はつきりした見透しを掴む事も出來ず、恐らく「生きて行くため」に時勢に順應して行かうと言ふ努力だけで精一杯な氣持であつた事は推察出來る 我々の祖先はそれ程の激しい變化の中に身を處して立派に切り拔けて來た、中にはさうした不安と驚異の中に自分の生きて行く道を發見出來ず淘汰されて行く者もあつた、官軍であればまだしも、之が幕軍の兵であるならばもつとその苦惱が激しかつたと思はれる

此の映畫ではさうした時代や環境と鬪かつて生きて來た我々の時代を築き上げて呉れた人々の記錄が描かれてゐる 此のテーマは現在の時局に最も有意義であり内田吐夢の重厚な演出力によつてその意圖は畫面の背後からひたひたとにじんでくる、而しその「時代」だけが太く感じられるだけで、筋の起伏が無く主人公片倉を繞るストーリーが組み立てられてゐないことが興味の面を單調にしてゐる、之と較べて見れば單調な樣でも前作「土」の中には物慾、愛慾などが絡み合つてゐるが、此の映畫の主人公の惱みは唯「時代」だけでその他にはぐんと引つける筋が無く、多くはスペクタル的な興味にとゞまり話の多くが散漫である

第一部は慶應四年春四月官軍と戰つた二本松軍の敗戰、二本松城主の降伏藩士片倉(小杉勇)が妻子と巡り會ひ焦土の城跡の土の中に芽生え出てゐる植物の逞ましい生命力に打たれて更生を誓ふまで、之に片倉を救つた商人仁助(山本禮三郎)の死、同僚鈴木を斬る部分の話、盟藩出羽藩の非人情の仕打などが絡まるのであるが、仁助の死は此の程度で良いとして片倉が鈴木を斬るいきさつはあまりあつけないので後で鈴木の妻(花柳小菊)と會ふ部分に餘韻を引いて來ず當時の情勢を知るに最も大切な出羽藩の非人情な仕打は全然說明されてゐない そのため雨の中で通行許可を待つ長場面が一向に悲痛さを伴はず優れた演出だけが印象に殘るのみである、家老丹羽(高木永二)も說明不足であり演出は落城火災のスペクタクル[illegible]爭場面に於ても[illegible]代劇映畫に見ら[illegible]らしいすがすが[illegible]俳優陣は小杉勇[illegible]後は尋常、方言[illegible]ゐないのが目立つ[illegible]夫のカメラも好調[illegible]タッフは原作榊山[illegible]氷見隆二、監督並[illegible]田吐夢、大衆に受[illegible]言ふのは要する[illegible](廣い意味の)[illegible]が置かれて時代意[illegible]は一貫して引きず[illegible]主筋が無いからで[illegible]と思ふ、受けない[illegible]る樣な氣がするの[illegible]尙新キネの映寫技[illegible]なのかどうかピン[illegible]らくして非常に[illegible]事に注意しておく[illegible]片倉の妻慶子に扮[illegible]起子、新キネ上映[illegible]

レコード ……コロムビアの卷……
淡谷のり子とリナ・ケッテイ

英國の流行歌界から始つて全世界を風靡した名曲「ベニイセレネード」と、パリのシャンソン新人歌手リナ・ケッテイを一躍賣り出させた名曲「ジャタンドレエ」は、我國でも早くからよく歌はれてゐるが、今度コロムビアから「ベニイセレネード」を笠置シヅ子、「ジャタンドレエ」を淡谷のり子といふケンランカップルで吹込んだ。特に淡谷のり子の「ジャタンドレエ」(譯詩名「待ちませう」)はシャンソン研究では昔から有名な淡谷に、ケッテイの原盤を全然聽かせずに樂譜だけで唄はせ、ケッテイの行き方とどんな違ひを示すかを目論んでみた興味ある企畫で作られたものだ。その結果、淡谷のり子の素晴しさが殊更ら明かにされた。その憂愁の情を湛へたニュアンス、その愴麗きはまる美しさ等の點ではリナ・ケッテイを遙かに凌駕してゐるとの評判が高い(レコード番號一〇〇〇四七)

ロッパのデビュー盤

東寶俳優古川ロッパは、今度コロムビアに入つたが、去日そのデビュー盤を吹込んだ。レコードは來月中旬發賣の豫定だが、サトウ・ハチロー作詩の「柄ぢやないけど」を渡邊はま子との二重唱で、西條八十作詩「ネクタイ屋の娘」を獨唱で、曲は兩方とも古賀政男のもの。歌は輕く愉快なロッパの匂ひが溢れた樂しいものだ。「ネクタイ屋の娘」は同じ題でこの歌をテーマに有樂座に公演及び映畫化の豫定もある。

喜多實氏演能會
來月開催〃羽衣〃で景英に挑む

紀元二千六百年奉祝大演能會を本社後援で梅若流宗家梅若六郎氏父子によつて催演し國都能樂ファンはもとより一般市民の古典藝術に對する認識を新たにしたが、この世界最高峰の藝術に陶醉した市民に應へるべく今度は喜多流喜多實氏らが來演、地元の能樂師笠井致らとの共同演能會を七月六日厚生會館に於て開催することになつた

なほ當日の演し物は喜多實「羽衣」友枝喜久男「熊坂」笠井致「經政」で奥技を見せることは必然であるが羽衣役者の梅若景英が「羽衣」を國都第一日滿緣演能會に演じた後だけに喜多實氏の「羽衣」との競演のかたちになり早くも注目の的となつてゐる

猿之助映畫 愈よ明春三月

猿之助は既報の通り新興京都永田所長との間に、映畫製作の契約を行ひ、初のトーキー主演に乘出す事となつたが、舞臺出演の關係から撮影は明春三月に行ふ事と決定した

飯塚敏子の再起實現

女優陣擴充に努めてゐた松竹京都では井上金太郎監督の新作、秋篠珊次郎、依田義賢共同脚本「宵宮」に好太郎夫人の飯塚敏子を再起させる事に愈よ決定した、同映畫は昨秋好評であつた「月夜鴉」の續篇である

文化映畫
報道戰士 いよいよ完成

本社特派員が撮影中であつた末常卓郎原案の現地に於ける新聞記者、キャメラマン、無電技師、聯絡員等支那事變報道の任務に携はる人々の活躍記錄「報道戰士」は曾根將博構成編輯、竹脇昌作解說、福田宗吉指揮、朝日映畫管絃樂團[illegible]タッフで完成した[illegible]

滿映助監督 京都便り(原文のまゝ)
▽……張天賜君より……△

先日日本へ向け勇躍出發した日本留學滿映助監督張天賜君より本社宛左の如き京都便り第一信があつた

御忙しいところを本當に有難度御座いました、九日無事着京致しましたから何卒御安心下さいませ

京都は熱くて蚊が多く撮影所そのものが工場の樣な[illegible]ます、明日から[illegible]作品、片岡千[illegible]「續清水港」の[illegible]が開始され、僕[illegible]品につきます[illegible]の便りに[illegible]

島津監督次回作 社會劇「二人の世界」
野心的なオリヂナル

島津保次郎監督は「嫁ぐ日」までゝ完成後次回作の準備中であつたが今度は内容をガラリと變へて社會劇とも云ふべき「二人の世界」を原作山形雄策塚本靖、脚色山形雄策によつて脫稿した これは現今事業界の先端にある工作機械工場を背景にして老技師長と新進理論の上に立つ少壯技術家を中心に兩者の新舊學理より生ずる幾多の技[illegible]を描き、時代に取[illegible]ゆく老技師長の感[illegible]境に鋭利なメスを[illegible]する島津保次郎[illegible]新作で頗る期待さ[illegible]ジナル物である、[illegible]師長には丸山定夫[illegible]れてゐるが其他の[illegible]役は近日中に確定[illegible]

ラヂオ けふの番組

あさ

六、〇〇(新京)建國體操
六、一八(大連)入港船のお知らせ
六、二〇(東京)ニュース
六、五九(東京)時報
(新京)天氣豫報
七、〇一(宮崎)神社めぐり「鵜戸神宮」
七、四〇(新京)「レコード」獨唱と管絃樂 一、ソプラノ獨唱(イ)セレナード(シューベルト作曲)(ロ)ソルヴエイグの歌(グリーク作曲)ヴアラン 二、管絃樂(イ)嫉妬 チプシーのタンゴ(ガーデ作曲)(ロ)火祭の踊り「戀は魔術師より」(ファリア作曲)ボストン、ポップス管絃樂團(指揮)フィードラー
八、〇〇(新京)建國體操
八、二〇(新京)氣象通報
九、三〇(東京)子供の時間 解說付「管絃樂」一、序曲 輕騎兵(ズッペ作曲)二、序曲 蝙蝠(J・シュトラウス作曲)三、行進曲フリードリッヒ大王(フリーデマン作曲)日本放送交響樂團(解說並指揮)萩原英一
一〇、〇〇(東京)週間を顧みて(錄音)
一〇、四〇(大阪)御田植祭(錄音)
一一、一〇(新京)東亞競技大會報告座談會(團長)谷次亭、富田直次、鈴木良德、北村太市他各チーム監督
一一、五〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

ひる

〇、〇五(奉天)四重唱、一、大塔の宮(シルチエル作曲)二、をどり(ボルナー作曲)三、ふと眼はさめぬ 四、印度の歌(リムスキーコルサコフ作曲)五、林檎の木の下で BYリーダークワルテット(伴奏)BYトリオアンサンブル
〇、二二(大連)歌謠曲(講談社提供キングレコード)一、かごかき 二、箱根八里 長門美保、永田絃次郎
〇、三〇(東、新)ニュース
一、〇〇(東京)……新進演藝の午後……一、浪花節「岩松御用辨」木村富士衛 二、落語「角兵衛」春風亭小柳枝 三、講談「肉付の面」桃川東燕 四、漫才「明朗二人組」寶家樂三郎 寶家直太郎 五、浪花節「瞼の母」浪花家辰一
二、五五(東京)北米西部向海外放送(レビュー)「琉球と八重山」(日劇)レビュー團 合唱團、管絃樂團(解說)葉村みち子
三、三〇(新京)氣象通報
四、〇〇(東新)ニュース

よる

六、〇〇(大阪)子供の時間 連續劇「たんれん部隊」大阪放送コドモ會
六、二五(奉天)趣味講演「綿の話」橫瀨花兒七
七、〇〇(東・新)ニュース(新京)告知事項、今晩の番組
七、三〇(東京)錄音リポート
七、四〇(奉天)朝鮮歌謠 獨唱と二重唱 一、乙女の唄、他 二、楊山道、他 三、懷しき江南(唄)金愛麗、尹善好(伴奏)BYアンサンブル
八、〇〇(東京)寄席中繼 ‖上野鈴本より中繼‖ 一、落語「綿醫者」桂小文治 二、時事小唄「浮世辭典」石田一松 三、落語「無筆」三笑亭可樂 四、漫才「笑ひの交叉點」橘家菊春、橘家太郎 五、落語「二十四孝」柳家小さん
九、三九(東京)時報、ニュース、鄕土だより(新京)ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

新進演藝の午後
……〇〇・一後……

一、浪花節 〃岩松御用辨〃 木村富士衛

朝酒に醉つてぐつすり寢込んでゐた岩瀨の繁藏は厭な夢をみて、ハッと目醒めた。處へ八州上席の幸右衛門より至急の呼出しがあつた。驚いて駈けつけてみると、お前の身内の名垂の岩松が罪を犯して召捕られてゐるから、名殘りに一目あつてやれとの以外な言葉、聞いて、子分思ひの繁藏は男泣きに泣きながら、この上は立派に死ねと諫め慰めるのだつた。所が圖らずも岩松の召捕は飯岡の助五郎の差金だと云ふ事を耳にして激怒した繁藏、十七人の身内をつれて飯岡へ初めての斬込をすと云ふ天保水滸傳の内岩松御用辨の一席。

二、落語……「角兵衛」 春風亭小柳枝

大石の命をうけて山岡角兵衛の娘、おぬいは吉良家に住みその樣子を探つてゐた。愈よ極月十四日四十七士吉良家へ討入つた時、おぬいも薙刀を小脇に吉良家の劍士に立向つた恰度相手は美濃部五左衛門と云ふ名手である流石のおぬいも切りまくられてもはや絕對絕命となつた。果しておぬいの運命や如何に。

三、講談……肉付きの面 桃川東燕

前名を桃川燕と云ひ、日支事變に應召各地に轉戰し、目出度昨年末召集解除となり、本年正月東燕を襲名した若燕門下の高弟であり今回が初放送である。

京橋三十間堀に住んでゐた面師源五郎、腕は出來るが大酒飲みなので暮しは樂ではなかつた。暮の二十八日女房に云はれ、三年前に注文を受けた般若の面を急いで彫り上げ仲の源之助に觀世太夫の家へ屆けさせる。金に困り持つて來たと思ひその樣子さもしい心で彫り上げたものを將軍の御前につけて出ることは出來ないと之を割つてしまつた。この話を聞いた源五郎は、はじめて自分の腕の落ちた事を知り自殺してしまふ。源之助は父の死後十年間一心不亂に修業し、今日では當代一流の面師となつた

年老いた觀世太夫は一世の舞ひ納めに葵上を舞ふ事になり、般若の面を源之助へ注文した。源之助は父の志を生かすのはこの時と、立派な面を彫り上げ觀世太夫の家に持參した。觀世太夫は大に喜んで其の面をつけ即座に一さし舞つた。さて面をとらうとするとどうしてもとれない無理にとらうとすると皮がはがれる樣な痛さがしてとれない、困つて居る時源之助は今日迄の事を物語り、十年前割られた面を取り出して、この面の何所が惡いかを詰問する

總ての事情を聞いた觀世太夫は心より源之助へ詫びた處がどうしたわけか今迄とれなかつた般若の面がポカリととれた。これがもととなり觀世太夫が後楯となつて二代目源五郎を襲名させたと云ふ觀世家に殘る肉づきの面由來の一席。

四、漫才……明朗二人組 寶家樂三郎 同 直太郎

出世地の話から種々滑稽問答がありそれからお互の妻君について棚下しを始める次は防空演習の回顧になるが、之も亦忽ち脫線する。

更に話題は家賃米代のことに移るが、結局却てやぶ蛇になつて了ふ、最後は得意の撥の使ひ分けとなり、賑かに鳴物で幕とな[illegible]

五、浪花節 「瞼の母」 長谷川伸・原作 浪花家辰一

五歲で母に生別れ[illegible]父に死別した番場[illegible]は廿年目に母が江[illegible]料亭を開いてゐる[illegible]早速訪ねてきた。[illegible]所が母お濱に[illegible]ひたい忠太郎で[illegible]忠太郎がやくざ[illegible]てゐるのを見て[illegible]めに心を鬼に[illegible]すのだつた。忠[illegible]方なく瞼に寫る[illegible]淋しく抱いて立[illegible]すると今迄奥で[illegible]た三人連れの客[illegible]てか血相をかへ[illegible]の後を追つて出[illegible]それと入れ違ひに[illegible]た娘お登世はその[illegible]をきいて矢も楯も[illegible]遊る母の手をとる[illegible]て、忠太郎を探[illegible]くのだつた。

ラヂオ月評 ㊀ アナウンサーの巻

三谷善衛

放送局を代表するものは局長でもなければ、課長でもない。聽取者が自分の一室でラヂオ・セットの前に横になつてラヂオに樂しむ時、放送局を代表して耳に訴へて來るものは聲であり即ちアナウンスであるのである。

どんな偉い局長か居るかどんな手腕のすぐれた課長か居るか、そんなものは別に耳には傳つて來ない。

先づ放送局をと、考へ、ほめたり、惡口が向けられる對象は先づ何よりも最先きに聽取者の耳にアナウンスしてくれるアナウンサーから揚げられる。

朝の放送開始の第一聲から、サヨナラ挨拶の終了アナウンスまで、なんと云つても放送局を代表して聽取者となじみになり、文句の相手となるのはアナウンサーであると云へるのであるアナウンサーといふ仕事はこの意味に於て放送局にとり、最も大切な地位にある可きであり、又アナウンサー自身もそれをハッキリ自覺してもらはなくてはならないし、又當事者もアナウンサーといふ職業を充分に認識してもらはなくてはならないことになるのである

下手な、聲の惡い、教養の不足な、常識の缺乏してゐるアナウンサーが勤務してゐる放送局は先づ聽取者の立場から見て、放送に對して不熱心極まる放送局であると直ちに斷定されるのである。

自分の局のアナウンサーの價値判斷を下し得ない局はその下手なアナウンサーと同等のレベルしか持ち合はさない凡てが貧困であると看做されるのである。

名局長も下手なアナウンサーの爲めに、無能な局長に見られる。如何に名番組を編輯し、内容の豐富なニユースを編輯しても、それをアナウンスするアナウンサーが下手であれば、凡てが目茶々々である。

おもしろい野球試合も相撲や色々の實況放送も凡てアナウンサー次第であると云へるのである。

その意味に於てこれほど放送局にとつて大切な存在は外にないのである。それにかゝはらず、滿洲の放送局自體はこのアナウンサーに對してどの程度までの關心を持つてゐるかといふことを一應檢討するのは無駄ではないと思ふのである。

毎日の放送を聽いてゐる各位は、今こゝでくだ／＼述べるまでもなく、數の少ないアナウンサーの聲であるから、大抵、あれは、あの聲は下手な人だ、あの聲のあの調子の人は上手な人だ、あれは東京のアナ氏だ、あれは大阪だ位は、まあ普通のラヂオ・フアンであれば、ほゞ想像もつくし永年のことゝてなじみにもなつてゐて見當がつくのである

僕は曾つて或る局長に『放送局の成績を揚げ、名局長とならんとする氣があるなら、先づ何よりも優秀な、上手なアナウンサーを如何なる手段を講じても獲得することである』と云つたことがある。

處が彼氏は『滿洲ではいいアナウンサーを一局に集めることも、又自由に選擇することも出來ないよ、いいアナウンサーの居る處には、必ずその比例を以つて新らしいアナウンサーを配置して來るので、さう君の言ふ如く理想的なアナ陣を組織することは困難だ』と言つてゐたのである。

さもあらん、滿洲の放送局のアナ陣を見渡してみると上手、下手とたゞ漠然と組合せてありまあ／＼下手なアナ氏は上手のアナ氏の下において置けば、いつかは上手になるであらうといふ輕い氣持ちと、もう一つ餘り上手の人ばかりを一局に集めておくのは他の局が困るであらうといふ考慮の含みも伺へるのである。それ故に滿洲の放送局をズラリと聽いて見ると、必ずいづれの局にも下手と上手が眞にハガユイ位に配置されてあるのを聽くのである。

母の断想 （二）

泉徹雄

私が喜び勇んで、學校から合格通知を持つて歸るといきなり祖父が、

「お前の親父に手紙を出して金でも送つて貰はぬととても中學へはやれないよ」

といやに冷淡に言つた。

私は養父から實父の事を言ひ出された事に對して、非常な不愉快を覺えると同時に、可成腹が立つた。

大體私は性格的に養父、正確に言へば祖父が嫌ひであつた、祖父が頑固ならば私は強情、祖父が意地ッ張りであれば私は我執が強いと言つた風で、絕えず反對の方向から衝突した。

それも、私より弟―實は一つ年下の叔父―がゐる爲であつたらう。

私が生れたのは母の十八の年、そして弟は祖父母の末子として私に一年遲れて生れ、それ故本來ならば孫の方が可愛がられるのに、私の場合は正反對、しかも私は拾ひ子のやうな待遇を受けたのである。

それに、私と弟と仲がよければ、祖父の私に對する憎しみも幾分か緩和されたであらうが、二人の仲は文字通り犬猿の仲で、三日と喧嘩せずに暮した事は殆んどなかつた。

そして、そんな時、理由の如何を問はず、事の顚末を論ぜず、祖父は私を惡人にした。が、私も默つてはゐなかつた。躍起になつて自分の正義を主張した。

「親に對して口答へするのか！」祖父の最後の呶聲はいつも此の言葉である。私が倚抗辯しようものなら祖父は思はずむき出しの拳で殴りつけるか、附近にあるものを手摑みで投げつけるのである。私は幾度祖父の鐵拳に見舞はれ、幾度器物を投げつけられた事であらう。

それにつけても思ひ出すのは今から幾年前だつたかは忘れたが、弟と洋服の事からの爭ひで、祖父に燒火箸を投げつけられた事件である。

それは或る夏の事であつた。

弟は自分の洋服を汚して遊びから歸つて來ると、いきなり私の洋服を、K町に行くから貸せ、といふのである。實は其の時、私も遊びに出ようと思つてゐたのに加へて、祖父が居る事を意識すると、素直に貸してやる氣にはなれなかつた。私はニベもなく斷つた。が弟は自分の父が居るのを知つてゐるので、頑強に貸與を迫つた。

一體弟は、私と二人きりの時には、てんで私に盾つく事は出來ない癖に、祖父が居るとなると、いやに強くなるのである。

勿論、私も祖父がゐるだけに、強硬に斷つた。そこで二人の間に爭ひが起こつた。

すると、いきなり、弟は私のズボンを引摑むより早く、祖父の許へ逃げ出さうとした。が、あまり慌てた爲に、ズボンの片方の足が垂れ下つた。私は反射的にそれを捉へた。そこでズボンはびりびりつと、股の所から破れ裂けた。

「馬鹿！」私はかつとなつて、無意識で弟に平手打を喰らはせた。

弟はわつと泣き出した。それも、私の平手打を泣き出すきつかけにしたので、ズボンを破つた言譯に泣いたのだつたらう。そして、泣聲の中から、

「お父ちゃん、お父ちゃん」と祖父を呼んだ。

竈の前で焚火をしてゐた祖父は、右手に火箸を摑んだ儘、體一杯私に對する憎惡を燃やし乍ら、顔を出した。其の懷へ弟は火のついたやうに泣き叫び乍ら飛び込んだ。

「又お前があ！」祖父はいきなり、右手の火箸を、私めがけて投げつけた。私は避ける間もなかつた。が、反射的に顔をそむけた。しかし、其の一本が私の肩にぐさとささつた。私は強い力で、急激に左肩を押されたやうな氣がしたが、すぐ燒火箸のささつてゐるのに氣づいた。流石に、此の時だけは祖父も蒼白に顔をひきつらせた。

天主堂

文・畫 今村主税

吉林で好んで繪にされるのが此の天主堂である。吉林唯一の鋪裝路江岸通りに古い姿でそびえてゐる。ポッカリ浮いた雲が、塔に懸つて美しく見せてくれる。すぐ下を第二松花江が滔々と流れてゐる。將來の工業地吉林も、今は未だ靜かな儘の姿である。

日日多忙

池邊青李

多忙なうちにも朝夕は庭の畠にじつとしやがみ込むことにしてゐる。ほんの一寸暇かあると草花の芽のそばに來てゐる。私のたのしみは野菜や草花の生長をじつと見てゐる時である。仕事が多忙だつたり、夕飯を家で喰はなかつたり朝寢をして出勤が遲れる時ほど氣にかゝることは無い。去年などは物の四五日も出張して歸つて來ると闇の中でもマッチをすり眺めはした程である。今年はもう大體いろ／＼のものゝ芽は出揃つた。永い雨が降つたせいか、時知らず大根の葉のしげりはすばらしいそれを間引いた、白い根が拔くにはをしい程白白しかつた。赤大根のころりとした眞紅なまるみは意外に大きかつた。ちしやかあるトウモロコシがある、人蔘牛蒡かある、トマトがある、胡瓜がある、茄子がある、

草花も隨分植ゑたそれ等のものは去年の持越の球根と友達からもらつたり、露店で買つたりしたものばかりだ。たくましい夏が近づいて私の庭はどんなに綠をしげらし色とりどりの花をつけるだらうか。本當は私は誰も見てゐない菜園や花壇の中でボンヤリいつまでもしてゐたいのだ。

或る文學觀 行動と思考との考察 （三）

津村雅雄

環境條件と云つても歷史の表面には偶然が支配してゐるのである。此の場合各人毎に行動の始原及び環境條件が常に連續的に極めて多樣に變化してゐるからである。それ故吾々は始原若くは環境條件を見極めることが困難である。然し科學的認識そのものとしては、また人間の實生活にとつても法則的必然が重要であるが前者にとつては偶然性は何の顧慮も必要でないのに後者にあつては實生活そのものゝ上にも、之に伴ふ行爲感情等の上にも問題にせられるのである。そして實生活と之に伴ふ行爲感情が文學の對象である限り、所謂「偶然的なるもの」の扱はれる理由も存在するわけである。また一方で所謂科學的認識の上に立つと云ふプロレタリヤ文學が必然的なものゝみを扱ふことを要求したことも理由なきことではなかつたのである。そしてその場合所謂偶然的なるものは、その始原並びに環境條件を識別する程の價値がないとするが故に。例へば、二人の男女の戀愛過程の必然性の解明―三原山の情死の解明に價値を見出さないが故に。即ち主體（民族及び個人も主體となり得る）の―階級の本質的必然的に關係するところの對象のみが問題なのである從つて此處に「客體的現實性」といふ意味に於ける文學の眞の問題があるわけである。

然し集團主義的立場に立ち、集團の形成要素たる個個の人間の狀態が或る瞬間にどんなものであるかは一つの偶然として取り扱ふのである。そしてこの偶然の集合たる凡ゆる可能な個人的變化の全體を一つの概念として形づくるが故に類型化するのである。此處に科學と文學の境界の抹殺される恐れがあるのである。

然し個々の人間は必然的法則に從つて動いてゐるのである。唯人間の異なるに從つてそれ／＼の始原並びに環境條件を異にし、之等は人間の數の極めて多い限り、また階級社會である限り、人間毎に、階級毎に連續的に變化するのである。

斯くして各人は自己の意識的に意欲した目的を追求する。その目的は多種多樣であり、連續的に變化するけれども彼等の活動の本質的對象たる目的は唯一つの支配的基本的なものであらう。

× × ×

先にも述べた如く私が問題にしてゐるのは行動する人間の表面的な乃至は現實に活動してゐる動因であるそして人間の頭腦の中に反映してゐるこの意識的動因の解明こそ文學の領域に屬する。而も此の動因は生々と潑剌とした眞實性を以て人間を行動に驅り立てるものである。此の動因は行動の主體たる人間の意識の側に於ける（動因の背後にある）起動力の反映であるが故に起動力の主觀性に外ならない。即ち「主體となるものは對象的な本質的な力の主觀性である」が故に。此處に「主體的眞實性」の意味に於ける文學の眞の問題があり「純粹」文學の根本問題があるのである。

附記＝私は最近「外部と内部」（谷川徹三著）「思想としての文學」（戸坂潤著）「文學のフイジカとメタフイジカ」（三枝博音著）及び「文學と論理」（同上）「偶然性の問題」（九鬼周造著）等を讀む機會を得たのであるが、中に收錄された論文の中には新に私の「ノート」を思ひ出させゝノートした頃の文壇の動きを概觀し得たのである。然し「ノート」の再檢討は後日に廻し、提出された問題には古いものがあるであらうが、そのまゝにして置いたのである。

雲

中杉風郎

誰れ彼れも戰の話で、雲がいなづまする
浮いて鴨も、梅雨があがつてゐる雲
暗く軒をつらねた街で雨に雨ふる
遠く雲が盛りあがつて今日があつくなつてゐる
爽靄こゝにしづまります、空が青葉してゐる
雲、しづかに居れば山の裾らしく曳く
光、これが近代戰と云ふか雲へ交錯する

綠地帶 山丁氏の「山風」出づ

滿洲に於いて多年の間文學活動をやつて來た山丁氏の作品集『山風』が「文藝叢刊」の一つとして刊行されたのはまことに喜ばしいことである。山丁氏はかの「第三代」などの作者である蕭軍などと交友のあつた人であり、その文學活動の閲歷から言つても、今日一つの作品集が出ることゝまことに當然なことである。

筆者はまだ山丁氏の作品を實はあまり多く讀んで居らず、この作に收められたものでは「狹街」を前に讀んだのみであるが、今度本の題名を採られてゐる「山風」を先づ讀んでみた。中中すぐれた短篇だと思つた。その他の諸作に親しむことが今から樂しみである。因みに本は益智書店で發賣してゐる、定價八十錢。（大內隆雄）

書架

△航空と防空（六月號）訓示……星野直樹、防空法並に防衞施行令に付て……遠藤昌義、燈火管制程度と方法に付て……横山茂雄其の他（新京中央通六一國防會館內滿洲防空協會發行、定價三十錢）

△斯民（六月十五日號）特輯國軍（禁衛隊）之日常生活、橘色的緋紗子…胡珠、病院船…大嶽康子其の他（新京中央通滿洲國通信社發行、定價十三錢）

△鑛工滿洲（六月號）滿洲國の產業開發に付て…高嶺明達、石炭の科學的利用……近村吉利、協會加入會社動向其の他（新京祝町二條ビル、滿洲鑛工技術員協會發行、定價三十錢）

△滿洲評論（六月十五日號）農村協同組合の性格に付て……矢島淳次郎、其の他時評、情報（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社發行、定價十五錢）

蒙民厚生の殿堂 興安醫學院創設

初代院長 京城大石渡博士

政府では蒙民厚生の强力な一機關として蒙古地方に特に多い疾患殊に黴毒の豫防治療に從事する現地開業醫を養成する目的で興安南省王爺廟に興安醫學院及び同附屬醫院を創設、同地を蒙民驅黴工作の大據點とし豫てからの重要懸案であつた興安振興政策の徹底を期することとなり關係方面の注目を惹いてゐる

バイ毒に因る蒙民體位の低下人口遞減の傾向は蒙古民族興亡に關する重大問題であると共に國防の强化、產業開發上甚だ憂慮に堪へないものがあり政府に於ても建國以來興安振興の重要課題としてこれが對策につき民生部保健司を中心に種々研究の結果今回更に一步を進め同學院を設立することを決定、既に諸般の準備を完了したので蒙民厚生會寄附金五十萬圓の營繕費厚生資金支出五萬圓の整備費を以て近く起工する運びとなつた

遲くとも來年度までには開院される豫定であるが同學院の創設は政府の興安振興工作積極化の現れとしてその成果は各方面から多大の期待を以て見られてゐる、なほ院長には泌尿科の權威京城帝大石渡博士が就任することに內定してゐる

春競馬

穴配續出に湧く 期待續くけふの熱戰

新京春競馬第二次レースの中穴戰として波瀾を豫想されたる第六日目は案に違はず穴配續出手頃の高配當に終つた、穴配レースは先づ第二競馬の抽古障碍に相生八十圓二十錢、複配三十三圓八十錢を皮切りに第八レースに國寶五十九圓二十錢第九レースに金印五十九圓七十錢、續いて第十レースに寶翔百七十七圓八十錢と大きく穴配を見せ最後のレースに早姫の本命に六十六圓三十錢をつけ頗る盛況裡に幕となつた

△續く第七日目は相當の出走馬であるから日曜競馬に惠まれて華やかなレースを展開大いに白熱戰を期待されゐる、尚第六日の成績は左の通り

▲入場人員 二、九二二人 ▲馬券 三八一、二五〇圓 ▲ガラ 二九、八四〇圓

△第一競馬（一、六〇〇米八頭）1玉蹄（二分二四秒一）2初桐（四馬身）3藤榮（三馬身半）4白波龍（四分三馬身）配當＝單一六圓七〇、複1一二圓七〇、2一九圓九〇、3二六圓二〇

△第二競馬（二、四〇〇米七頭）1相生（三分三三秒一）2竹虎（二馬身半）3壽飛威登（六馬身）4公山（一馬身四分一）配當＝單八〇圓二〇、複1三三圓八〇、2二〇圓五〇

△第三競馬（一、八〇〇米六頭）1錦上（二分四四秒三）2六甲（一馬身半）3龍幸（一馬身半）4開龍（五馬身）配當＝單一六圓、複1一三圓六〇、2二一圓五〇

△第四競馬（一、八〇〇米五頭）1青燕（二分三二秒三）2旭旗（二馬身半）3磐古（一馬身四分一）4宏（大差）配當＝單一二圓、複1一〇圓五〇、2一五圓五〇

△第五競馬（一、八〇〇米八頭）1妙燕（二分一九秒二）2巴吐魯（四馬身）3贏進（三馬身二分一）4日昇（五馬身）配當＝單一九圓八〇、複1一〇圓三〇、2一〇圓四〇、3一二圓

△第六競馬（一、八〇〇米一三頭）1幸々（二分二九秒一）2撫順筑波（一馬身）3大連隆洞（一馬身四分一）4鵾鯤（一馬身）配當＝單二五圓二〇、複1一四圓二〇、2二六圓二〇、3一六圓一〇

△第七競馬（二、〇〇〇米一三頭）1大連詩（二分四一秒）2王義（頭）3照志（大差）配當＝單一〇圓七〇

△第八競馬（一、八〇〇米一三頭）1國寶（二分二九秒三）2睦月（四分一馬身）3新京勝利（二馬身）4時風（四分一馬身）配當＝單五九圓二〇、複1一八圓二〇、2一九圓二〇、3一六圓二〇

△第九競馬（一、八〇〇米九頭）1金印（二分一四秒）2春貴（一馬身四分一）3源流（鼻）4鈴鹿（大差）配當＝單五九圓七〇、複1一〇圓、2九圓二〇、3一〇圓四〇

△第十競馬（二、〇〇〇米六頭）1寶翔（二分五二秒一）2橘（四分三馬身）3春日（四分三馬身）4捷足驊、配當＝單一七七圓八〇、複1二二圓五〇、2一一圓三〇

△第十一競馬（二、〇〇〇米一一頭）1鞍山松風（二分四六秒一）2鞍山元祿（四分一馬身）3江界（一馬身）4鞍山六甲（一馬身）配當＝單二九圓三〇、複1一四圓六〇、2三六圓六〇、3二〇圓一〇

△十二競馬（二、四〇〇米五頭）1早姫（三分三七秒一）2奉天鮮勝（四分三馬身）3撫順天榮（首）4生陵、配當＝單六六圓三〇、複1一六圓九〇、2二二圓八〇

勝馬豫想

▲第一春抽 一、八〇〇米
一 六甲 田部井
二 贏進 遠田
三 五十二 岡野
七 白波龍 野間口
八 譽 遠田

▲第二抽古障碍 二、四〇〇米
一 大飛將 熊谷
二 撫順天榮 奈良
三 伊呂波 田部井
四 第二天龍 松尾
五 新松綠 鈴木
六 生喚 中村
七 公山 岡野
八 一望 相松

▲第三春抽 一、六〇〇米
一 福好 相松
二 藤榮 田部井
三 陸勝 碓井
四 大武藏 鈴木
五 初桐 川本
六 昭 濱崎

△第四抽古 一、八〇〇米
一 凱旋 甲斐啓
二 玉麒麟 岡野
三 盤古 野本
四 燕飛 上田
五 午山 川本
六 宏 濱崎
七 錦幸 蛭川
八 箱根 上原口

△第五春抽 一、六〇〇米
一 敏昇 相松
二 高速度 碓井
三 開連龍 鈴木
四 巴吐魯 甲斐啓
五 日昇 田部井
六 龍幸 遠田
七 惠光 熊谷
八 黒流 上田

▲第六抽古 一、八〇〇米
一 金霞 奈良
二 石洲 內田
三 天嵐 蛭川
四 公流 上田
五 鏡駒 上原口
六 時風 松田
七 千里虎 田部井
八 第三連寶 岡野
九 除光 小川
十 英彥 前田
十一 舞鳥 梶原
十二 第二白嶽 鈴木
十三 鐵山 浦川
十四 飛仙 野本

▲第七外馬 一、八〇〇米
一 鈴鹿 松尾
二 滿流 上田
三 春貴 池田
四 新京若鷹 甲斐啓
五 金泰 野本
六 鎌倉 川本

▲第八抽古 一、八〇〇米
一 朝日櫻 熊谷
二 鞍山玉光 上田
三 睦月 上原口
四 豪 野間口
五 新京勝利 田部井
六 菊香 遠田
七 遼河 池田
八 黒彪 相松
九 自雷也 蛭川
十 惠天 浦川
十一 大譽 前田

△第九外馬ハンディ 二、〇〇〇米
一 華洋 鈴木
二 大連壽 池田
三 新進漣 小川
四 初二 甲斐啓
五 普玄 蛭川
六 春日野 松田

▲第十抽古 一、〇〇〇米
一 午長 川本
二 濤光 上原口
三 新旭 上田
四 福孝 田部井
五 鵬鯤 岡野
六 駒光 松尾
七 天里矢 梶原
八 谷 松田

△第十一抽古方變 二、〇〇〇米
一 武勇 松尾
二 里仙 梶原
三 寶生 內田
四 撫順筑波 上田
五 壽飛威登 小川
六 櫻花 野本
七 大鹿毛 遠田
八 紅燕 前田

△第十二外馬障碍 二、四〇〇米
一 北洋 甲斐啓
二 奉天金風 田部井
三 金大勇 小川
四 日東福 鈴木
五 入壽 碓井
六 新成 川本
七 鯉福 池田
八 大連金東 熊谷
九 金駒 野本
十 奉天室戸 相松

布哇、比島勝つ

大連の國際野球大會

紀元二千六百年奉祝國際競技大會第一日の野球は快晴に惠まれた廿一日大連に於て左の二試合を擧行した

△布哇4—2實業 布哇對實業戰は午後二時から武井（球）梅本、宇佐美、安藤（壘）四氏審判布哇先攻で開始したが大接戦の末四對二で布哇勝つ、閉戦四時十分

布 000000004
實 000000002

（實業）39 4 1 1 8 10 3（打安犠盜振四失）
（布哇）38 9 2 0 1 3 4

◇二壘打＝田中進 ▲併殺（井上、田部、中村、淺原）（岩崎、田部、淺原）

△比島5—1滿倶 比島對滿倶戰は午後四時半から濱崎（球）圓城寺、矢野、潮崎（壘）四氏審判比島先攻で開始され五對一で比島勝つ、閉戦六時十分

比 040100000 5
滿 000000010 1

（比島）31 7 1 3 0 1 4（打安犠盜振四失）
（滿倶）35 3 0 0 2 3 3

◇二壘打＝レイモンド、櫻井、山元

新京籠球リーグ

新京籠球リーグ戰第十日は廿一日午後二時から兒玉公園特設コートに於て擧行成績左の通り

△女子部
敷島高女（棄權）電々
國高 48（18—0、30—2）2 治安部

△男子部
郵政總局（棄權）電々
郵政總局 48（20—26、28—18）44 交通部
治安部 57（29—15、28—14）29 中銀

滿鐵異動

滿鐵では左の如く鐵道局旅客係長異動を行つた

東京支社調査室へ 錦鐵旅客係長 小谷壽
錦鐵旅客係長へ 錦鐵旅客副係長 程全蔚
錦鐵旅客副係長 營業局旅客課 金山馨
大阪事務所庶務係 牡鐵總務係長 町田盛藏
牡鐵總務庶務係長 牡鐵旅客係長 小川健夫
牡鐵旅客係長 北鮮事務所旅客係主任 青野良
哈鐵旅客係長 北滿江運局旅客係長 大越兵司
北滿江運局拓務係長 營業局旅客課 田草川正雄

日滿火保會社 業務協定設定

滿洲火災保險の統一については既に滿洲火災と內地側業者との諒解成り新協會結成準備にまで進んでゐるが協會規約、プール計算問題等にも大體の諒解を見るに至り遲くも八月一日迄には新協會設立を見る運びになつた、新協會役員としては滿洲火災側より會長を選出し日本側十社が幹事會社になる筈で、業務協定については大體左の如き方法が採られる筈である

一、特殊物件（官廳、特殊會社等）の保險契約は滿火側の獨占としそのうちの五割を內地側火保業者のプール再保とする、再保引受分については內地側業者の協定による筈である

一、普通物件は保險契約の五割を全保險會社のプール計算とし殘り五割のうち二割即ち全契約の一割は滿火の引受けとし、五割より滿火分を差引いたものを日本側業者が分割引受ける

南部住宅地に公衆電話增設

新京市內には現在約三十ヶ所に公衆電話が設置されてゐるが、最近住宅街から頻りとその增設が要望されてゐるのに鑑み電々では本年度中に差し當り左記南部住宅地六ヶ所に公衆電話の增設をはかることゝなつた

金輝路一▲賽濤路一▲義和路一▲隆禮路一▲高臺路二

なほ資材入手難の折柄早急實施困難な個所には既設加入者に委託して簡單に電話を利用し得るやう「簡易通話所」を相當多數設置する豫定である

嚴肅簡素を旨とし 眞心こめた御奉迎
榮えの日を待つ東都

【東京發國通】皇帝陛下を御待ち申上げる帝都＝當日畏くも天皇陛下には東京驛を公式の儀場とし給ひ親しく行幸御出迎へを遊ばされるので、同驛では各ホームの清掃、ペンキの色も明るく化粧を了り、御召列車の試運轉も滯りなく濟んでただ榮えの當日を待つばかりとなつてゐる、皇帝陛下御滯京中の御旅館にあてられた赤坂離宮も白堊青甍、青山御所一帶の緑もしたゝるばかりの森を背景に一段と明るくそびえ立つてゐる

再度の奉迎に赤誠を捧げる東京府會は府民一千萬を代表して奉迎奧鶯樓を議決し、東京市民も赤いろいろの形で眞心こめた準備を進めてをり、御入京第四日目の廿九日には午後二時から日比谷公園新音樂堂で東京府、市精動中央聯盟、日滿中央協會、滿洲移住協會、男女聯合青少年團等三十四團體共同主催の奉迎式典が開かれ、全國民から募られた皇帝陛下奉迎國民歌の大合奏が行はれることとなつてゐる

たゞ皇帝陛下この度の御來訪はその御使命の上から、畏き邊りの御歡迎宴に成らせられる以外は、府、縣、市の御歡迎會等には一切御臨場の御事なく、たゞ明治神宮、靖國神社の御參拜、帝室博物館、遊就館、第一陸軍病院及び駐日滿洲國大使館の在留滿洲國人奉迎會へ成らせられるだけで、御遊覽等のことは一切御避け遊ばされてゐるために其他の奉迎の催はすべて御遠慮申上げることゝなつてゐる

御旅路御平安を祈る 學童神社參拜

輝く御訪日の途につかせ給うた皇帝陛下の國都啓蹕に際して四千萬民草とゝもに齊しく御奉送申上げた日滿學童は更に陛下の遙けき八重路の御旅を恙なく進ませられる樣祈念するために新京啓蹕より回鑾まで毎日各學校毎に新京神社、忠靈塔に參拜するほか最寄の各寺院に赤誠こもつた祈願をなすことゝなつたが、更に又陛下御入京時刻を期して日滿一德一心の眞精神を認識せしむべく各校とも校長訓話を行ひこれが徹底を期することゝなつてゐる

この感激を胸に 時艱克服に邁進
御奉送申して 張總理謹放送

皇帝陛下御訪日の御つゝがなき御旅路を祈念しつゝ大連灣頭に御奉送申上げた張國務總理は、この日の感激を日滿國民に傳ふべく廿二日午後八時卅分大連放送局のマイクを通じて「皇帝陛下の御訪日を御奉送申して」と題し、左の如く謹話を放送した

私は只今大連灣頭に陛下を御奉送申上げて參りました、陛下には御機嫌麗しく御召艦日向に御乘艦遊ばされ萬里御東渡の途に就かれましたその御英姿を拜し今次御訪日の眞義に思を致しました時限りなき感激を覺えた次第であります、その限りなき感激を今茲に日滿國民各位に御傳へすることを衷心光榮とするものであります、陛下今般の御訪日は盟邦日本帝國の紀元二千六百年の御祝詞を日本天皇陛下に申上げられるためであります、抑々日本帝國が萬世一系の皇統の下に綿々二千六百年の歷史を續け、加之國運益す隆昌を加へつゝあることは眞に世界無比の偉觀でありますが、此の榮譽たるや獨り日本國民の誇りたるのみならず、實に東亞全民族の光榮であります蓋し盟邦日本が斯る偉業をつづけつゝある所以のものは申す迄もなく歷代天皇の御威德の賜にほかならないのでありますが、又その

〔國民〕がよく神武天皇肇國の神意を體し精勵以て皇道の發揚に邁進せる結果であります顧みれば皇帝陛下には五年前の康德二年四月、親しく日本天皇陛下を御訪問遊ばされ、御回鑾後「友邦ト一德一心以テ兩國永久ノ基礎ヲ奠定シ東方道德ノ眞義ヲ發揚スヘシ」との有難き御詔勅を渙發遊ばされたのであります、畏きことながら爾來陛下には眞に日本天皇陛下と精神一體の聖慮を御躬を以て實行遊ばされ我々四千萬國民に日滿不可分關係を昭乎として御示し遊ばされてゐるのであります、惟ふに今度の御訪日に依り兩國親善の情誼と不可分の理義が更に格段深厚且鞏固を加へるものであり、殊に聖戰下の今日意義深きを覺え、眞に慶賀に堪へないのであります、我々赤斯る聖代に際會し得たる幸福を衷心感謝すると共に一層奉公の赤心を致し、時艱克服に〔邁進〕する覺悟であります、仰ぎ願くば、陸下海陸の御鵬程御恙なく盛儀を了へさせられ來月十日再び御機嫌麗はしい英姿を御迎へ奉らんことを祈念して此の放送を終ります

日亞親善使節入京

日亞親善使節アルゼンチン一行は二十一日午前九時四十四分東京驛着列車で帝都入りした【寫眞は靖國神社參拜の〔一行〕】

國都の足をどうする
見送を廢止せよ
旅客洪水の驛は語る

人口の激增と共に交通量は益す增加しつゝある折柄、ガソリンの統制强化によつて市內バス或はタクシーに大減車が決行され國都は深刻な交通地獄を現出、關係各機關ではこれが對策にほとほと手を餘してゐる實情にある、正に國都市民の當面に橫はる重大問題の一つである、來るべき首都聯合協議會に於ても市民側より提案あり愼重論議を豫想されてゐる、これが打開策について各方面の意見を打診して見る

△稻川新京驛長は語る＝バスの減車に伴ひ市民の足として洋車、馬車の改善向上が最も必要でそれにはまづ料金値上げを決行し馬車、洋車の增車をはかることが先決問題と思ふ、料金改正上注意すべきことは六百米以內は馬車使用を制限し馬車の料金を大いにあげる必要がある、驛には大體毎日四千人近い見送人があるがこれは廢止して欲しい、さうすれば足の惱みも幾分か解決出來るだらう、馬車夫、洋車夫を善導するには日本人の高ぶつた氣質をのけることが第一である、我々の力で唯一つ足を立派な存在としてみたい

自轉車を活用せよ
尾崎鐵道課長の歸
△尾崎滿鐵支社鐵道課長談＝ガソリン統制によつてバスの減車が決行されるに至つた事は仕方はないがその惱みを解決するものとして自轉車を奬勵したい、大體滿洲に來た若い人が體を害するのは運動不足からだと思ふ、特殊會社の重役連が朝夕自家用で運動するのはよして一週間のうち三日は自宅で事務をとり、急用があれば電話で連絡すれば幾分か惱みが解決出來るだらう、一寸した小事に氣をくばるといふことが必要だ

質的向上を圖る
組合、監督當局の對策
△新京乘用馬車人力車組合談＝私の方でも洋車と馬車の改善向上には種々協議してゐますが先づ馬車夫洋車夫の質的向上のため日語講習會を開催し客に好感を抱かせるやうに努めたい、特に市民の足としてバスの減車に伴ひ停車場の位置については任務を充分全うしたいの改正すべく急いでゐる
△王首警保安科長談＝バスの減車で一度に交通地獄に落ちこんだやうな氣がする、洋車、馬車の質的向上をはかると共にタクシー、自家用の乘合別を決行したいと思つてゐる、がこれには交通事故も種種生ずるからこの點充分考慮してゐる

三萬圓の夢
一月くり上げ開彩
三萬圓の夢を賭けた特別裕民彩票の開彩を愈よ一月繰り上げて七月十五、六日頃行ふことになり、經濟部では之が手續中である、特別裕民彩票ははじめての試みとして大事をとり六月一日賣出し、八月十五日開彩としてゐたのであるが、發賣前既に異常な人氣を呼び豫約購入の申込殺到し發賣後はボーナス景氣も手傳つて驚く程よく賣れ、現在では既に奉天をはじめ大連、哈爾濱等では賣盡し新京でも殘部僅少で今月末迄に賣切れることが確實となつたので購入者側の熱望に答へて繰上抽籤を行ふことになつたわけである

皇后陛下 靖國神社行啓

【東京發國通】皇后陛下には廿二日靖國神社に行啓遊ばされ尊き興亞の礎となつた護國の英靈に親しく御拜あらせられた、神域には早朝から在京の遺族三千餘名が參集、肅然と跪坐し御待ち申上げるうち皇后陛下には清楚な御洋裝を召され略式自動車鹵簿にて午前十時十五分宮城御出門、御順路を靖國神社に行啓、御先着の閑院若宮、賀陽宮、梨本宮、東久邇宮、李王、李鍵公各妃殿下を始め奉り畑陸相、吉田海相等の奉迎を受けさせられ御拜所に御着、御玉串を御手にとらせられ恭恭しく神靈に御拜あらせられた後同十時卅五分神社御發宮城に還啓あらせられた

新煙草七種 廿五日發賣

近時煙草類の窮屈化緩和のため經濟部では太陽、協和東亞等各煙草會社をして臺灣産葉煙草を輸入せしめその新製品たる卷煙草「地球」「福特保勒」「ジュピター」の三種、葉卷「ツギタカ」「マボラス」「ノトコー」「ダイトン」の四種を來る廿五日より發賣する旨廿二日附政府公報を以て經濟部より公告した、一般小賣價格は左の通りである

△紙卷煙草 地球＝十本入七錢、福特保勒＝十本入十五錢(以上太陽煙草製)ジュピター＝十本入廿九錢(協和煙草製)
△葉卷 ツギタカ＝廿五本入廿八圓、マボラス＝五本入一圓八十錢、ノーコー＝五本入一圓二十錢、ダイトン＝十本入一圓二十錢(以上東亞煙草製)

今ぞ偲ぶ休戰の森
歷史は繰返すコンピエーヌ
記念碑前にヒ總統感慨無量

【コンピエーヌ廿一日發國通】一九一八年ドイツが屈辱的休戰協定を結んだこのコンピエーヌの森は廿三年後の今日再び歷史的會見場となつた、歷史は皮肉に反轉して繰返されたのである

ある廿一日ヒトラー總統がアンチジエー將軍以下フランス休戰使節團を迎へるコンピエーヌの森は周圍數キロに亘つて交通遮斷され步哨の銃劍の中に不氣味な沈默を湛へてゐる、森の中央の大きな休戰記念碑にはドイツの鷲が劍に刺貫かれてもがいてゐる彫刻があるが今その鷲にはハーゲンクロイツのドイツ國旗が吊されてゐる、森の入口からこの記念碑のある廣場に向つて二本の鐵道線路がありその線路の間に苔むした石が据ゑられてゐる、記念碑の碑銘には「一九一八年この土地に傲るドイツ帝國はその屈伏せんとせし自由の民の手によりて遂に破滅せり」と刻まれてある

廿三年後のこの日その石の眞向にはドイツ總統旗が初夏の薰風を受けて誇らしくはためいてゐる、記念碑の右側には歷史的な車輛が据ゑられてゐる、この展望車の中で一九一八年十一月十一日勝誇つたフランスのフォッシュ元帥がドイツ代表に休戰條件を提示したのだ、現在まで現場にその儘記念物として保存されてゐたのであるが

今日は綺麗に掃き淸められ、中央の眞四角な木机の上には水差と數個のコップ、ペン、インク、灰皿等が置かれてゐる

かくてヒトラー總統は午後三時半現場に到着、記念碑に一禮し一九一八年の休戰協定を記念するフォッシュ元帥の巨像の前に佇み兩腕を拱いて感慨無量の面持で像を見上げ碑文を一讀し展望車に乘込んだ、車中に居並んで待受けた將領に迎へられ曾つてフォッシュ元帥の坐してゐた椅子に腰を下して、待受けたフランス代表等と對面した

車內では卓を圍んで左より右にヒトラー總統、ゲーリング元帥、レーダー海軍總司令、リッベントロップ外相、つゞいてフランス代表ルリユック提督、アンチジエー將軍、ノエル大使、ベルジエル將軍、それから再びドイツ側のヘス黨副總理、カイテル幕僚長の順で席を占めてゐる

カイテル幕僚長は直ちに立つて休戰條件に對する全文をドイツ語で讀上げ、ついでシュミット通譯がフランス語の譯文を朗讀する、この間僅かに十數分にして嚴肅な空氣のうちにヒトラー總統は展望車から出て來た、折から軍樂のうちに奏するドイツ軍歌、ナチス黨歌はコンピエーヌの森に谺する、ヒトラー總統の得意や思ふべしである

小山外務政務次官來京
外務政務次官小山谷藏氏は二十二日午後零時四十分新京着飛行機で來京、大和ホテルに入つた

首都青訓の査閲

第二の中堅國民首都青年訓練所生徒四十九名は去月十八日入所以來軍事教練、學課教育に精進を續けてゐたが廿二日中村査閲使、調査閲官から午前十一時青訓教室において內務視察、狀況報告、精神訓話をうけ大同公園において教練の査閲をうけた

旅客閑散期に 健康の集團旅行
五月—八月に募集

旅行シーズン、ハイキングシーズンを迎へてツーリスト・ビユーロー新京支部では時局柄遊興的な旅行團、ハイキング團の受付は固くおことわりし、併せて同樣な計畫も一切廢してゐたが一方から見ると歷史の深い滿洲で本當によい見學旅行をし滿洲の認識をより一層深めることは非常な意義があるので、國民精神總動員の趣旨に基いて國民の體位向上を期すると共に右の如き趣旨の團體行動を極力助成して國民融和一心への一助たらしめやうと比較的に旅客輸送の輻輳しない五月から八月迄を狙つて特に遊覽を目的としない集團旅行を奬勵することとなり廿三日の日曜日には新京驛との共同主催で王府見學團五百名を送ることとなつた、更に引續いて

六月卅日(日曜日)吉林見學團(一〇〇名)▲七月七日(日曜日)土們嶺哈爾濱視察團(五〇名)▲七月十一日(木曜日)ハイキング團(一〇〇名)▲七月廿一日(日曜日)飲馬河釣魚團(五〇名)▲八月三日(土曜日)鏡泊湖探勝團(五〇名)の見學團を募集することになつてゐるが、その中でも特に土們嶺行は時によつては毎狩の計畫を、哈爾濱視察では川開き見學をも併せて行ふ筈になつてゐるので特に家族づれの參加を希望してゐる

建築資材書類は 國建厚生科へ

國建管理科で從來取扱つてゐた「建築資材需給統制並に配給に關する業務」及び「住宅の企畫に關する業務」は去る六月一日から厚生科の管掌業務として移管されたのであるが、この業務移管がいまだ一般に知れ亙つてゐないためか一般からの書類が依然管理科宛に發送されるものが多くこれがため事務の煩雜を來してゐるので當局では右に關する事項はすべて厚生科宛屆出られるやう要望してゐる

滿航移轉順調

本月初から新京移轉を開始した滿航本社總務部は其の後事務順調に進捗、二十六日から長春大街裕昌源ビルの本社假事務所で事務を開始することになつたが、武宮常務取締役以下總務部首腦者も二十六日までに新京に到着する、なほ牧野社長は東京で開かれる交通連絡會議に列席のため二十四日東上するので新京乘込みは幾分遲れる模樣である

滿鐵異動

鐵道總局會計課長菊田直次氏の滿洲鑛業取締役並に總裁室監査役鳥居重夫氏の撫順洋灰常務就任に伴ふ滿鐵異動は廿二日附左の如く發令をした
經理局會計課長參事 菊田直次
社員規程に依り非役を命ず(總裁室勤務)
哈鐵經理課長參事 木村一惠
經理局會計課長を命ず
總裁室總務課總理主任副參事 山添寅造
哈鐵經理課長を命ず
鐵道總局企畫委員會幹事室第二部主查參事 日高爲三郎
總裁室監查役を命ず
總裁室監查役參事 鳥居重夫
非役を命ず(總裁室勤務)

上海コレラ終熄 豫防注射は不要

大連より上海方面渡航者は去る五月より上海方面よりコレラ豫防注射を受けると共にその證明書携帶を要したが、最近上海方面のコレラが終熄したので廿日以降豫防注射を要せぬこととなつた

寶山で萬引

二十二日午後四時頃寶山百貨店洋品部に於て子供用靴下十足(十五圓)婦人靴下六足(七圓八十錢)子供前掛二枚(七十錢)を萬引した滿人女があるのを店員金剛明(二五)君が發見、中央通署に突き出したが取調べの結果長春縣生れ、西三道街八二號陳趙氏(五〇)でその他にハンドバック二點(六圓)も竊取してゐた

七分鳩

この頃の配給米の中に夥しく混つてゐる籾の粒、あれが禍ひして盲腸炎患者が多くなつたといふ噂、同じく夾雜物の小石ガリツと嚙んで齒を痛めればこれも齒醫者さんの御厄介といふことになる
×
小石は別だが飯を喰ふときよく咀嚼したら、籾粒が盲腸へ紛れ込むなんてことは避け得られさうにも考へられる、あわてゝ掻ッ込む時は籾も小石も嚙み込んでしまふ、何でも落ちついて食事を攝るに限る
×
また萬一をかしいなと思つたら新京滿鐵醫院の塚本博士にやつて貰ふんだ、あの人の盲腸手術は有名なもので、チヨイチヨイと切つてチクチクと縫つてくれる簡單至極、案ずるより生むが易いといふやうに……あの人の切つた盲腸の數は今の配給米に混つてる籾粒ほどだらうと噂されてゐる

けふの天氣　南西の風曇時々晴驟雨模樣
きのふの氣溫　高 二八度五　低 一二度四

世紀の英雄 (83)

夏目伸二 作　番仲 畫（挿画）

新しき士（八）

片意地で、言ひ出したら後へひかない少年塚田源太郎とても、一人つきりに置かれると矢張り子供であつた。今は「歸れと言つたつて歸るものか」と思つて居たのが少々ぐらつき出す

そして、と自分の名の書いてある下駄箱に行き、靴を出すとぶら下げたまま歩き出した。

『源太郎さん、お待ちなさい、貴方はお殘りでせう』と、背後できん／＼と響くやうな女の先生の聲がしてばた／＼と駈けて來る草履の音がした。

『なぜ、歸るのです？』

源太郎は先生の顏をみずに、自分の唇をぎゆうと嚙んだ。額には大人のやうな青筋が立つてゐた。いきなり先生の方に振向くとぺつと唾をかけて一散に逃出した。

『その子を捕まへて下さい』

といふ先生の聲に、門の所に居た小使がむしやぶりつくやうに源太郎を押へた。

源太郎は先生に忠義立てする小使が癪に障つて節くれた老人の手に今度はぎゆーつと嚙みついた。驚いた老人は源太郎の手を後に捩ぢりあげた。

老人の叫び聲に寄つて來た女の先生、校長それ等の先生達の顏のはげしい憎しみが源太郎にはよく解つた

『とても、泣いても駄目だ』

『駄目なら何をきいたつて答へるものか』

となほ青筋をふくらました

それから夕日が下駄箱の影をずーう、と大きくしても源太郎はまだ立たされてゐた、淋しくて泣けさうな氣持ちをからかふやうに職員室の方から先生達の面白さうに話し合ふ聲がわーつと時々聞えて來るのだ。

子供を心配する家では、時間迄に歸つて來ないと學校へ親が尋ねて來るのだが源太郎の家ではさうした事は絕對にない。

源太郎がこの小學校に入學する時に一度、それも母ではなく姉がついて來てくれた事があつた。後にも先きにも家の者が來た事はそれきりだ。妹の美惠子はその頃まだ幼少だし、母代りの親切なこの姉はその後間もなく死んだ。

周圍が薄暗くなつた頃、やつと女の先生が出て來て源太郎に歸宅を許した。だが

『歸つたらこの手紙をお母さんにみせるのですよ』

と、言つて分厚い封筒を手渡した。

源太郎は、歸る道すがらその封筒の內容を想像してみた。それは容易に想像が出來る。

源太郎の今日の行動に對して、先生の遠慮ない非難の鞭であるに相違ない。

『學校へこの子をよこして貰つては困る』

そんな具合に書いてあるかも知れぬ。いづれにしろ自分の身にとつて良くない內容である事は疑ふべくも無い。

懷中にしたその封筒を手できゆつと握りしめ乍ら歸る源太郎は、家の一歩手前で溝の中へそれを叩きこんだ。そして、

『もう明日から學校へなんぞ行かない』

こんな獨り言を言つた。

その時だつた。背後で同じ組の少年であらう。

『あゝら／＼、先生から渡されたもの捨てゝしまつて先生に言つてやらう』

監視してゐたのであらうか、それとも偶然發見したのであらうか、その少年はさう言つて源太郎をはやし立てた。

源太郎は、かつ、となつた。いきなり足許に轉つてゐた石を拾ふとその少年に投げつけた。投げつけた石は、宛然吸ひつけられるやうに少年の額に當つた

ぐしやつ、とにぶい音をたてゝ、どく／＼と血が眼と鼻の間からふいた。

列車發着表

○大連方面に
- 大連行 前二時四十分
- 奉天行 六時廿五分
- 釜山行 八時
- 奉天行 八時卅五分
- 大連行 九時三十分
- 營口行 十時三十分
- 四平街行 十一時三十分
- 奉天行 後一時五分
- 大連行 一時四十分
- 大連行 二時三十分
- 大連行 三時廿五分
- 四平街行 四時五十分
- 釜山行 六時五十分
- 四平街行 七時四十分
- 大連行 九時四十分
- 大連行 十一時十三分
- 奉天行 十一時三十分

○哈爾濱方面行
- 哈爾濱行 前三時四十三分
- 德惠行 五時十五分
- 哈爾濱行 六時三十分
- 哈爾濱行 八時十分
- 哈爾濱行 九時
- 哈爾濱行 後十二時五十三分
- 哈爾濱行 三時十五分
- 哈爾濱行 五時三十分
- 德惠行 七時十分
- 哈爾濱行 十時卅五分
- 牡丹江行 十一時四十五分

○圖們方面行
- 吉林行 前七時五分
- 羅津行 八時卅五分
- 圖們行 九時四十五分
- 吉林行 後一時
- 牡丹江行 三時二十分
- 吉林行 七時廿五分
- 清津行 十時五分

○白城子方面行
- 白城子行 前八時廿五分
- 白城子行 十時四十五分
- 前郭旗行 後五時三十分

○大連方面より
- 大連發 前三時卅二分
- 大連發 六時十八分
- 奉天發 七時四十五分
- 大連發 八時
- 四平街發 八時四十六分
- 四平街發 九時四十分
- 四平街發 十時卅二分
- 釜山發 十一時四十六分
- 奉天發 後十二時三十分
- 大連發 三時
- 大連發 四時二十分
- 大連發 五時二十分
- 營口發 六時四十八分
- 大連發 八時二十分
- 奉天發 九時廿五分
- 釜山發 九時四十五分
- 奉天發 十一時三十分

○哈爾濱方面より
- 德惠發 前零時三十分
- 哈爾濱發 二時二十分
- 牡丹江發 六時五十四分
- 哈爾濱發 前七時五十四分
- 德惠發 十一時三十分
- 哈爾濱發 後十二時五十分
- 哈爾濱發 一時三十分
- 哈爾濱發 三時十分
- 哈爾濱發 六時四十分
- 哈爾濱發 九時三十分
- 哈爾濱發 十一時三分

○圖們方面より
- 清津發 前七時五十三分
- 吉林發 十一時廿四分
- 牡丹江發 後二時十分
- 吉林發 五時廿一分
- 圖們發 八時四十分
- 羅津發 九時三十分
- 吉林發 十一時十五分

○白城子方面より
- 前郭旗發 十二時一分
- 白城子發 後六時卅二分
- 白城子發 九時五分